令和６年４月入学者用

令和６年度学校推薦型選抜
学生募集要項

出 願 期 間　令和５年１１月１日（水）～８日（水）【必着】
（インターネット出願システムへの登録は１０月２５日（水）から可能）

入試実施日　令和５年１１月２５日（土）
※一部の専攻・コースについては，志願者数により１１月２６日（日）にも
試験を実施する場合があります。

【重要】

教員養成課程について，令和６年度に改組を予定しています。
改組の詳細については，右のＱＲコードにてご確認ください。

また，入学者選抜の方法や日時等を変更する場合は，本学ウェブページでお知らせします。

大阪教育大学
OSAKA KYOIKU UNIVERSITY

目　　次

出願から入学手続までの流れ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １
学校推薦型選抜について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２
アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針） ・・・・・・・・ ３

Ⅰ　大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜・・・・・・ ９
１　募集人員 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １０
２　出願資格及び要件 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １０
３　出願期間・出願方法等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １５
４　入学者選抜方法等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １９
５　入学前教育について（美術・書道教育コース【美術分野】のみ）・・・２４

Ⅱ　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜・・・・・・・・・２５
１　募集人員 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２６
２　出願資格及び要件 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２６
３　出願期間・出願方法等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ３１
４　入学者選抜方法等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ３６

Ⅲ　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）・・・４６
１　募集人員 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ４７
２　出願資格及び要件 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ４７
３　出願期間・出願方法等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ４８
４　入学者選抜方法等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ５１
５　入学後の検証等について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ５３

Ⅳ　各推薦共通・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５４
１　入学試験場 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ５５
２　受験上の注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ５５
３　合格者の発表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ５５
４　入学手続等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ５５
５　一般選抜との併願について ・・・・・・・・・・・・・・・・・ ５７
６　個人情報の取扱いについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・ ５７
７　入学検定料等の返還請求について ・・・・・・・・・・・・・・ ５７

学生生活案内 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ５８
麻しん（はしか）の予防について《お知らせ》 ・・・・・・・・・ ６１
令和６年度大学入学共通テスト受験教科・科目の確認表
（共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠を含む））・・・・・ ６２

インターネット出願方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ６５

出願から入学手続までの流れ

共通テストを課さない学校推薦型選抜 / **共通テストを課す学校推薦型選抜(特別枠)** / **共通テストを課す学校推薦型選抜**

出願資格の確認（10～14頁･26～30頁･47頁）

事前に出願資格（学習成績の状況など）を満たしているか募集要項で確認してください。
※出願資格を満たしているか不明な場合は，事前に本学にお問い合わせください。

提出書類の準備（17～18頁･33～35頁･50頁）

本学所定の用紙をウェブページからダウンロードし必要事項を記入してください。
なお，調査書，推薦書などの出身学校長が作成する書類については，早めに依頼しておいてください。
※公式記録や表彰状など必要な場合がありますので，ご注意ください。

インターネット出願登録・検定料の支払い（15～16頁･31～32頁･48～49頁）

登録期間　　：令和５年１０月２５日（水）９時～令和５年１１月８日（水）１２時
検定料支払期間：令和５年１０月２５日（水）９時～令和５年１１月８日（水）１２時
パソコン等で本学ウェブページから，「インターネット出願登録ページ」にアクセスし，必要情報を入力・登録してください。
完了後，画面の指示に従って検定料をお支払いください。

出願に必要な書類の提出（持参不可）

提出期間：令和５年１１月１日（水）～令和５年１１月８日（水）【必着】
提出書類を揃え，提出期間中に大阪教育大学入試課へ書留速達郵便で郵送してください。
提出期間後に到着した場合は受理しませんので，郵便事情を考慮し，余裕をもって早めに送付してください。
ただし，１１月６日（月）までの発信局消印がある書留速達郵便に限り受理します。

提出書類確認後，受験票の返送

令和５年１１月１７日（金）発送予定　※同封の「受験者注意事項」にも必ず目を通しておいてください。

入学試験（19頁･36～37頁･51頁）

令和５年１１月２５日（土）※一部の専攻・コースについては，志願者数により１１月２６日（日）にも試験を実施する場合があります。
試験場：大阪教育大学柏原キャンパス

合格者の発表

令和５年１２月１日（金）９：００
本学ウェブページに受験番号を掲載します。
（合格者には合格通知とともに入学手続関係書類を別途発送します。）

入学手続

入学料振込期限　令和５年１２月　８日（金）
入学手続期限　　令和５年１２月１２日（火）必着
（やむを得ない事情による持参の場合は55頁を参照してください。）

合格内定者の発表

令和５年１２月１日（金）９：００
本学ウェブページに受験番号を掲載します。
（合格内定者には合格内定通知を別途発送します。）

共通テスト成績請求票の提出（33頁･50頁）

本学所定の様式に「令和６共通テスト成績請求票」（国公立推薦型選抜用）を貼付して，令和５年１２月１８日（月）必着で郵送してください。
（課す推薦（特別枠）については合格内定者のみ送付してください。）

合格者（特別枠は最終合格者※）の発表

令和６年２月１０日（土）９：００　本学ウェブページに受験番号を掲載します。
（合格者には合格通知とともに入学手続関係書類を別途発送します。）
※共通テストで本学が定める教科・科目を受験し，その総合点の満点が６０％に達した合格内定者を最終合格者として決定します。

入学手続

入学料振込期限　令和６年２月１６日（金）
入学手続期限　　令和６年２月１８日（日）必着
（やむを得ない事情による持参の場合は55頁を参照してください。）

学校推薦型選抜について

大阪教育大学では，入学定員の一部について，出身学校長の推薦に基づき，次のとおり学校推薦型選抜を実施します。

なお，国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す（特別枠を含む）場合，課さない場合を含めて）への出願は，一つの大学・学部に限られていますのでご注意ください。

ただし，学校推薦型選抜に不合格となった場合に備え，本学又は他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の一般選抜については，「前期日程」から一つ，「後期日程」から一つの合計二つの大学・学部に出願できます。また，前期日程グループ及び後期日程グループに属さない大学・学部への出願については特に制限がありません。

※公立大学協会ホームページ（https://www.kodaikyo.org）参照

募集する課程・学科・専攻・コース

◆大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜

ｷｬﾝﾊﾟｽ	課程・学科	専攻	コース	募集人員（注１）
柏原	学校教育 教員養成課程	教科教育専攻	技術教育コース	４人
			美術・書道教育コース【美術分野】	３人
	教育協働学科	芸術表現専攻	音楽表現コース	１０人
		スポーツ科学専攻		２０人

◆大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜

ｷｬﾝﾊﾟｽ	課程・学科	専攻	コース	募集人員（注１）
柏原・ 天王寺	学校教育 教員養成課程	幼小教育専攻(注２)	幼児教育コース	５人
			小学校教育コース	１７人
柏原		次世代教育専攻	教育探究コース	１０人
		教科教育専攻	国語教育コース	１０人
			英語教育コース	８人
			社会科教育コース	１４人
			理科教育コース	１０人
			家政教育コース	４人
			保健体育コース	５人
			音楽教育コース	６人
		特別支援教育専攻		７人
	教育協働学科	グローバル 教育専攻	英語コミュニケーションコース	５人
			多文化リテラシーコース	１０人

◆大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）

ｷｬﾝﾊﾟｽ	課程	専攻	コース	募集人員（注１）
柏原・ 天王寺	学校教育 教員養成課程	幼小教育専攻(注２)	小学校教育コース	５人

（注１）合格者数（入学手続者数）が募集人員に満たなかった場合は，一般選抜の合格者で補充します。

（注２）学校教育教員養成課程の幼小教育専攻（幼児教育コース及び小学校教育コース）は，１～２年次を柏原キャンパス，３～４年次を天王寺キャンパスで修学します。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

「大阪教育大学教育学部アドミッション・ポリシー」

１．求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として，次に掲げる人材を広く求めます。

・子どもの未来への関心があり，教職への強い意欲と関心，探究心を持つ人
・教職に必要な知識と技能，教科に関わる専門分野への関心がある人
・広く豊かな教養と多様性理解，協調性の修得をめざす人
・現代社会への幅広い関心と自らの課題意識を持って積極的に社会参画をめざす人

上記の求める学生像に加えて，外国人留学生では次のような人を求めています。

・一定の日本語能力と大学教育を受けるに必要な基礎学力を持つ人
・日本の文化や社会についての理解や経験を活かして国際的に活躍することをめざす人

２．入学者選抜の基本方針

各課程・学科が求める学生を受け入れるために，学力の３要素（①知識・技能，②思考力・判断力・表現力，③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）等を多面的・総合的に評価して入学者を選抜するため，一般入学者選抜（前期日程・後期日程），学校推薦型選抜，私費外国人留学生入学試験，第３年次編入学試験の多様な入学者選抜を実施します。

「学校教育教員養成課程アドミッション・ポリシー」

１．求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として，次に掲げる人材を広く求めます。

・教員の基盤としての広く豊かな教養を身に付けるため，高等学校で履修した教科・科目における基礎学力を有している人
・教職に必要な知識や技能，教科に関わる専門分野への関心があり，それらを学ぶための十分な学力と適性を有している人
・社会の多様性を理解し，多様な人々とコミュニケーションを図り，協働できる能力を身に付けようと思っている人
・子どもたちの成長に関わることへの関心があり，教職に就くことを強く希望し，探究心を持って主体的に学ぶ態度を有している人

２．入学者選抜の基本方針

教員養成課程が求める学生を受け入れるために，次の入学者選抜を実施します。なお，各選抜区分については，学力の３要素を別表のとおり評価します。

学校推薦型選抜では，「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「競技成績に関する証明書」・「志望理由書」・「活動報告書」を課します。各専攻・コースにおいて以下の選抜方法を複数組み合わせることによって，学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と教職に就くことへの意欲を確かめます。

・各教科の基礎的な知識を習得したかどうか，さらに思考力や判断力を確かめるために，「大学入学共通テスト」を課します。
・大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか，さらに知識に基づく高度な思考力や表現力を有しているかどうかを確かめるために，「個別学力検査」を課します。
・総合的な理解力，思考力，発想力，論理的構成力，表現力などを確かめるために，「小論文」を課します。
・大学で専門分野を学ぶに十分な技能や表現力などを有しているかどうか，また専門に対する理解・関

心度・意欲を確かめるために，「実技検査」を課します。
・論理性・表現力・応用能力をみるとともに，専門分野についての関心や学校教育・教職への熱意・適性などを確かめるために，「面接」を課します。
・十分な技能を有しているかどうかを確かめるために，「競技成績に関する証明書」の提出を求めます。
・専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために，「志望理由書」の提出を求めます。
・高等学校等で経験・修得したさまざまな分野（教育に関する分野を含む）における活動・技能等を確かめるため，「活動報告書」の提出を求めます。

一般選抜（前期日程）では，「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「調査書及び志望理由書」・「活動報告書」を課します。各専攻・コースにおいて以下の選抜方法を複数組み合わせることによって，学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と教職に就くことへの意欲を確かめます。
・各教科の基礎的な知識を習得したかどうか，さらに思考力や判断力を確かめるために，「大学入学共通テスト」を課します。
・大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか，さらに知識に基づく高度な思考力や表現力を有しているかどうかを確かめるために，「個別学力検査」を課します。
・総合的な理解力，思考力，発想力，論理的構成力，表現力などを確かめるために，「小論文」を課します。
・大学で専門分野を学ぶに十分な技能や表現力などを有しているかどうか，また専門に対する理解・関心度・意欲を確かめるために，「実技検査」を課します。
・論理性・表現力・応用能力をみるとともに，専門分野についての関心や学校教育・教職への熱意・適性などを確かめるために，「面接」を課します。
・専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために，「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。
・高等学校等で経験・修得したさまざまな分野（教育に関する分野を含む）における活動・技能等を確かめるため，「活動報告書」の提出を求めます。

一般選抜（後期日程）では，「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「活動報告書」を課します。各専攻・コースにおいて以下の選抜方法を複数組み合わせることによって，学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と教職に就くことへの意欲を確かめます。
・各教科の基礎的な知識を習得したかどうか，さらに思考力や判断力を確かめるために，「大学入学共通テスト」を課します。
・大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか，さらに知識に基づく高度な思考力や表現力を有しているかどうかを確かめるために，「個別学力検査」を課します。
・総合的な理解力，思考力，発想力，論理的構成力，表現力などを確かめるために，「小論文」を課します。
・大学で専門分野を学ぶに十分な技能や表現力などを有しているかどうか，また専門に対する理解・関心度・意欲を確かめるために，「実技検査」を課します。
・論理性・表現力・応用能力をみるとともに，専門分野についての関心や学校教育・教職への熱意・適性などを確かめるために，「面接」を課します。
・高等学校等で経験・修得したさまざまな分野（教育に関する分野を含む）における活動・技能等を確かめるため，「活動報告書」の提出を求めます。

３．入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業程度の基礎的な学力や技能を十分に修得したうえで，大学で学ぶ専門分野への関心を高めてください。さらに，子どもを教育することの意味を考え，学校教員という職業への自覚を深めてください。また，多様な人々とコミュニケーションを図り，そこから学ぶ態度も身に付けてください。

「養護教諭養成課程アドミッション・ポリシー」

１．求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として，次に掲げる人材を広く求めます。

・養護教諭をめざすために必要な基礎学力があり，十分な教育実践力を身に付けようとする意欲にあふれる人
・養護教諭になることを強く希望し，その意志を持ち続けることのできる人
・子どもたちの健康な学校生活を支援することにやりがいと使命を感じる人
・人と明るく温かなコミュニケーションが図れる能力や個性を備えている人

２．入学者選抜の基本方針

養護教諭養成課程が求める学生を受け入れるために，次の入学者選抜を実施します。なお，各選抜区分については，学力の３要素を別表のとおり評価します。

一般選抜（前期日程）では，「大学入学共通テスト」・「小論文」を課します。

・「大学入学共通テスト」では，各教科の基礎的な知識を習得したかどうか，高等学校での学習の達成度について評価します。
・「小論文」では，提示された資料に対する理解力や思考力・発想力・論理的構成力を総合的に評価しますが，文章表現力についても採点・評価の対象とします。

一般選抜（後期日程）では，「大学入学共通テスト」・「面接」を課します。

・「大学入学共通テスト」では，各教科の基礎的な知識を習得したかどうか，高等学校での学習の達成度について評価します。
・「面接」を通じて，論理性・表現力・応用能力，健康問題に関する理解をみるとともに，学校教育・教職への熱意・適性について総合的に採点・評価します。

３．入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業程度の基礎的な学力や技能を十分に習得してください。特に，生物及び化学についての力を身に付けてください。学修していることを前提として講義を行います。

「教育協働学科アドミッション・ポリシー」

１．求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として，次に掲げる人材を広く求めます。

・自ら専門性を有しつつ教育理解をもって多様な専門家や市民と協働し，生涯教育社会における学校と地域社会と共に多様な教育課題の解決を図ることができる人
・自らの専門分野で高度な知識や高い技能を修得し，それらを活用して学校，家庭，地域，社会において教育理解を持って連携・協働することに意欲のある人
・確かな学力と旺盛な知的好奇心，人間への深い愛情を持って，教育協働に資する分野で活躍したいと考えている人

上記の求める学生像に加えて，外国人留学生では次のような人を求めています。

・一定の日本語能力と大学教育を受けるに必要な基礎学力を持つ人
・日本の文化や社会についての理解や経験を活かして国際的に活躍することをめざす人

２．入学者選抜の基本方針

教育協働学科が求める学生を受け入れるために，次の入学者選抜を実施します。なお，各選抜区分については，学力の３要素を別表のとおり評価します。

学校推薦型選抜では，「大学入学共通テスト」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「演奏能力・創作力または競技成績に関する証明書」・「志望理由書」を課します。各専攻・コースにおいて，以下

の選抜方法を複数組み合わせることによって，学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と専門への適性を確かめます。
・「大学入学共通テスト」では，各教科の基礎的な知識を習得したかどうか，高等学校での学習の達成度について評価します。
・「小論文」では，提示された資料に対する理解力や思考力，発想力，論理的構成力を総合的に評価しますが，文章表現力についても評価の対象とします。
・「実技検査」では，専門的な実技能力や表現力などを評価します。
・「面接」を通じて，論理性や表現力，応用能力をみるとともに，各専門分野への熱意や適性について総合的に評価します。
・「演奏能力・創作力または競技成績に関する証明書」では，募集要項に示された出願資格に関わる大会における競技会・発表会の成績で，実技能力や創作力を評価します。
・「志望理由書」では，芸術及び教育の分野で活躍する意欲を評価します。

一般選抜（前期日程）では，「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「志望理由書」を課します。各専攻・コースにおいて，以下の選抜方法を複数組み合わせることによって，学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と専門への適性を確かめます。
・「大学入学共通テスト」では，各教科の基礎的な知識を習得したかどうか，高等学校での学習の達成度について評価します。
・「個別学力検査」では，大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか，さらに知識に基づく高度な思考力や洞察力，表現力を有しているかどうかを評価します。
・「小論文」では，提示された資料に対する理解力や思考力，発想力，論理的構成力を総合的に評価しますが，文章表現力についても評価の対象とします。
・「実技検査」では，専門的な実技能力や表現力などを評価します。
・「志望理由書」では，芸術及び教育の分野で活躍する意欲を評価します。

一般選抜（後期日程）では，「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「志望理由書」を課します。各専攻・コースにおいて，以下の選抜方法を複数組み合わせることによって，学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と専門への適性を確かめます。
・「大学入学共通テスト」では，各教科の基礎的な知識を習得したかどうか，高等学校での学習の達成度について評価します。
・「個別学力検査」では，大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか，さらに知識に基づく高度な思考力や洞察力，表現力を有しているかどうかを評価します。
・「小論文」では，提示された資料に対する理解力や思考力，発想力，論理的構成力を総合的に評価しますが，文章表現力についても評価の対象とします。
・「実技検査」では，専門的な実技能力や表現力などを評価します。
・「面接」を通じて，論理性や表現力，応用能力をみるとともに，各専門分野への熱意や適性について総合的に評価します。
・「志望理由書」では，芸術及び教育の分野で活躍する意欲を評価します。

３．入学前に学習しておくことが期待される内容
高等学校卒業程度の基礎的な学力や技能を十分に習得したうえで，幅広い教養と大学で学ぶ専門分野の基礎力を身に付け，教育に関心を持って他者と協働できる心構えを涵養していることを期待しています。

別表

◎特に評価・○評価・△ある程度評価

			選抜区分	選抜方法	学力の3要素 ①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	教職に就く強い意欲
学校教育教員養成課程※	幼小教育専攻	幼児教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				実技検査	◎	◎		
				面接			○	◎
				活動報告書			◎	○
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	◎			◎
		小学校教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	◎	◎	◎
				活動報告書			◎	○
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	○	◎		○
	次世代教育専攻	教育探究コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	◎	◎	◎
				活動報告書			◎	○
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	○	◎	○	○
				活動報告書			◎	○
			一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	◎	◎	◎
				活動報告書			◎	○
		ICT教育コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				個別学力検査	◎	◎		
				小論文	○	◎	○	○
			一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				個別学力検査	◎	◎		
				面接	○	◎	○	◎
	教科教育専攻	国語教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接		○	◎	◎
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				個別学力検査		◎		
				面接			◎	◎
			一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文		◎		
				面接			◎	◎
		英語教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	◎	○	◎
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				個別学力検査	◎	◎		
		社会科教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	△	○	◎	◎
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	○	◎	△	△
		数学教育コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				個別学力検査	◎	◎		
			一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				個別学力検査	◎	◎		
		理科教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	◎	◎	◎	◎
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				個別学力検査	◎	◎		
			一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	◎	◎	◎	◎
		技術教育コース	学校推薦型	小論文	○	◎		
				面接	○	○	○	◎
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	◎	◎		
				面接	○	○	○	◎
				調査書及び志望理由書	△	△	○	◎
		家政教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	△	◎	○	◎
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	○	◎		
			一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	△	◎	○	◎
		保健体育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	○		○
				実技検査	◎			
				競技成績に関する証明書	○			
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				実技検査	◎			
			一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				実技検査	◎			
		音楽教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				実技検査	◎	◎	○	
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				実技検査	◎	◎	○	
		美術・書道教育コース	学校推薦型【美術】	小論文	◎	○		
				実技検査	◎	◎		
				面接	△	○	○	◎
				志望理由書		○	○	◎
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				実技検査	◎	◎		
				面接	△	○	○	◎
			一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				実技検査・美術	◎	◎	△	○
				実技検査・書道	◎	◎		
		特別支援教育専攻	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	◎	◎	◎
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	◎	◎	○	○
			一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	◎	◎	○	○
				面接	○	◎	◎	◎
		小学校教育(夜間)5年専攻	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	○	◎		○
				活動報告書			◎	○
			一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	◎	◎	◎
				活動報告書			◎	○
養護教諭養成課程※			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	○	◎	△	
			一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	◎	◎	◎

別表

◎特に評価・○評価・△ある程度評価

			選抜区分	選抜方法	学力の3要素		
					①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
教育協働学科	教育心理科学専攻		一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
				小論文	○	◎	△
			一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
				小論文	○	◎	△
	健康安全科学専攻		一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
				小論文	○	◎	○
			一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
				面接	○	◎	◎
	理数情報専攻	数理情報コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
				個別学力検査	◎	◎	
			一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
				個別学力検査	◎	◎	
		自然科学コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
				個別学力検査	◎	◎	
			一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
				面接	◎	◎	○
	グローバル教育専攻	英語コミュニケーションコース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○	
				面接	◎	◎	◎
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
				個別学力検査	◎	◎	○
		多文化リテラシーコース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○	
				面接	△	◎	◎
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
				小論文	○	◎	○
	芸術表現専攻	音楽表現コース	学校推薦型	小論文	○	◎	
				実技検査	◎	◎	
				演奏能力・創作力に関する証明書	◎		○
				志望理由書		○	○
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	○		
				実技検査	◎	◎	
			一般:後期日程	大学入学共通テスト	○		
				実技検査	◎	◎	
		美術表現コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト	○		
				実技検査	○	◎	○
			一般:後期日程	大学入学共通テスト	○		
				実技検査	○	◎	○
	スポーツ科学専攻		学校推薦型	小論文	◎	○	○
				実技検査	◎	○	○
				面接	○	◎	○
				競技成績に関する証明書	○	○	◎
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	○		
				実技検査	◎	○	○
			一般:後期日程	大学入学共通テスト	○		
				実技検査	◎	○	○

※学校教育教員養成課程及び養護教諭養成課程については，教職に就く強い意欲を特に評価するために志望理由書を課します。
ただし，志望理由書は，教科教育専攻技術教育コースを除いて他の出願書類と同様に総合判定の際の資料として活用します。
（得点化は行いません。）

Ⅰ　大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜

１　募集人員

ｷｬﾝﾊﾟｽ	課程・学科	専攻	コース	募集人員(注)
柏原	学校教育 教員養成課程	教科教育専攻	技術教育コース	４人
			美術・書道教育コース【美術分野】	３人
	教育協働学科	芸術表現専攻	音楽表現コース	１０人
		スポーツ科学専攻		２０人
教　育　学　部　合　計				３７人

（注）合格者数（入学手続者数）が募集人員に満たなかった場合は，一般選抜の合格者で補充します。

２　出願資格及び要件

課程・専攻・コース	出願資格及び要件
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 技術教育コース	次のすべてに該当し，学校長が特に優れていると認め，責任をもって推薦できる者，かつ，合格した場合に入学を確約できる者 (1)　次の①②のいずれかの項目に該当する者 ①　高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和６年３月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和５年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者，若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和５年度中に修了又は修了見込みの者で，工業に関する学科を履修見込み，若しくは総合学科において工業に関する教科・科目を２５単位以上履修見込みの者（ただし，普通教科・科目の履修により専門教科・科目の履修と同様の成果が期待できる場合においては，その普通教科・科目の単位を５単位まで単位数の中に含めることができる。） ②　高等専門学校第３学年を令和６年３月に修了見込みの者 (2)　(1)①の者であって，調査書の全体の学習成績の状況が4.2以上の者 (1)②の者であって，必須科目に未履修単位がなく，高等専門学校で修得した単位数を次の式にあてはめた値（小数点第２位を四捨五入）が2.4以上の者 ｛(秀の単位数×４)＋(優の単位数×３)＋(良の単位数×２)＋(可の単位数×１)｝÷（総履修単位数） ただし，成績評価は100点満点をもってするものとし，それぞれの評語は次の評点区分とする。 評語：秀／優／良／可／不可 評点：100～90点／89～80点／79～70点／69～60点／59～0点 (3)　将来，小学校教員や中学校・高等学校の技術教育に携わる教員を強く志望する者 (4)　技術に関する高い興味と適性を備え，ものづくり教育・技術教育にかかわる学習意欲が旺盛であると認められる者

※　出願資格及び要件について不明な点がある場合は，出願に先立ち早めに入試課へ問い合わせてください。

課程・学科・専攻等	出願資格及び要件
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース 【美術分野】	次のすべてに該当し，学校長が特に優れていると認め，責任をもって推薦できる者，かつ，合格した場合に入学を確約できる者 (1)　高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和６年３月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和５年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者，若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和５年度中に修了又は修了見込みの者 (2)　次のＡ，Ｂのいずれかに該当する者 Ａ　美術（デザイン・工芸を含む。）の専門学科に在籍する者で，調査書の全体の学習成績の状況が 3.5 以上の者 Ｂ　上記以外の学科に在籍する者で，調査書の全体の学習成績の状況が 3.5 以上であり，かつ芸術（音楽，書道を除く。）の学習成績の状況が 4.0 以上の者 (3)　美術教育への深い関心と実技能力を持ち，将来，小学校教員や中学校・高等学校の美術の教員を強く志望する者 ※合格者には，入学前の学習支援として，個別の入学準備課題等を課します。詳細については，合格発表後にお知らせします。 ※書道分野については，学校推薦型選抜の募集は行いません。
教育協働学科 芸術表現専攻 音楽表現コース	次のすべてに該当し，学校長が特に優れていると認め，責任をもって推薦できる者，かつ，合格した場合に入学を確約できる者 (1)　高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和６年３月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和５年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者，若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和５年度中に修了又は修了見込みの者 (2)　次のＡ，Ｂのいずれかに該当する者 Ａ　高等学校の音楽科（それに準ずるコース等）に在籍する者で，実技（作曲・声楽・器楽）が特に優秀と認められる者（ただし，音楽関係科目等を１３単位以上履修見込みの者に限る。） Ｂ　高等学校在籍中に作曲，声楽（独唱・重唱・合唱），器楽（独奏・重奏・管楽・吹奏楽）の分野で，全国レベル又はそれに準ずるコンクールに入賞・入選した者又は主催者の推薦を受けて出演した者。又は，それに相当する実技能力を有すると学校長が判断する者。ただし，推薦人数は作曲・声楽・ピアノ・管打楽器の区分ごとに１校２名以内とする。 ［出願資格に関わるコンクールについては，次頁を参照すること。］ ただし，器楽についてはＡ，Ｂとも次の楽器に限る。 ピアノ，　フルート，オーボエ，クラリネット，ファゴット， ホルン，トランペット，トロンボーン，バス・トロンボーン， テューバ，パーカッション (3)　調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者 (4)　音楽活動を継続しようとする意志が強固で，かつ，将来，音楽を通して教育協働の分野での活動を希望する者

※　出願資格及び要件について不明な点がある場合は，出願に先立ち早めに入試課へ問い合わせてください。

出願資格に関わるコンクール名一覧

作　曲

コンクール	対象
朝日作曲賞（合唱曲作曲部門･吹奏楽曲作曲部門）	入賞及び入選者

声　楽

コンクール	対象
全日本学生音楽コンクール（毎日新聞社主催）の地区大会	入賞及び入選者
全日本合唱コンクール全国大会	出場資格を得た者
ＮＨＫ全国学校音楽コンクール全国コンクール	
瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール	

器　楽（ピアノ）

コンクール	対象
全日本学生音楽コンクール（毎日新聞社主催）の地区大会	入賞及び入選者

器　楽（管打楽器）

コンクール	対象
全日本学生音楽コンクール（毎日新聞社主催）の地区大会	入賞及び入選者
全日本吹奏楽コンクール全国大会	出場資格を得た者
全日本アンサンブルコンテスト全国大会	

※１　全国レベル又はそれに準ずるコンクールとは，原則として上記のものです。
※２　参加コンクールと同一種目（志望する専門）で受験してください。
※３　全日本合唱コンクール全国大会，全日本吹奏楽コンクール全国大会，全日本アンサンブルコンテスト全国大会については，在籍する高等学校から出場した場合に限ります。

学科・専攻	出願資格及び要件
教育協働学科 スポーツ科学専攻	次のすべてに該当し，学校長が特に優れていると認め，責任をもって推薦できる者，かつ，合格した場合に入学を確約できる者 ただし，推薦人数は各種目につき１校２名以内とする。 (1)　高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和６年３月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和５年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者，若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和５年度中に修了又は修了見込みの者 (2)　高等学校在籍中に，次の運動種目のいずれかにおいて，団体又は個人種目において全国ベスト１６以上の者（実際にプレーしなかった大会は除く）又は団体種目において全国選抜若しくは全国優秀選手に選ばれた者 ※出願資格に関わる大会名等については，１３～１４頁を参照すること。 陸上競技，バスケットボール，サッカー，バレーボール， 硬式テニス，体操競技，ダンス，柔道，剣道 (3)　調査書の全体の学習成績の状況が 3.5 以上の者 (4)　当該スポーツ活動を継続しようとする意志が強固で，かつ，将来，競技スポーツ選手の指導者を希望する者

出 願 資 格 に 関 わ る 大 会 名 一 覧

種目名	大会名等
陸上競技 ＜リレー種目は除く＞	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ）＜リレー種目は除く＞ ◇国民体育大会＜リレー種目は除く＞ ◇日本陸上競技選手権大会（リレー競技・クロスカントリー競技・混成競技含む） ◇日本グランプリシリーズ指定大会　GP 種目 ◇JOC ジュニアオリンピックカップＵ２０・Ｕ１８陸上競技選手権大会
バスケットボール	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民体育大会 ◇全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会
サッカー	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民体育大会 ◇全国高等学校サッカー選手権大会 ◇高円宮杯 JFA U-18 サッカープレミアリーグ　※２ ◇日本クラブユースサッカー選手権（U-18）大会 ◇Ｊユースリーグ　※２ ◇全日本高等学校女子サッカー選手権大会 ◇全日本 U-18 女子サッカー選手権大会
バレーボール	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民体育大会 ◇全日本バレーボール高等学校選手権大会

硬式テニス	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇全国選抜高校テニス大会 ◇国民体育大会 ◇全日本ジュニアテニス選手権 ◇全日本ジュニア選抜室内テニス選手権大会（JOC ジュニアオリンピックカップ） ◇ITF ジュニアテニス大会（グレード 2 以上）
体操競技	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民体育大会 ◇全国高等学校体操競技選抜大会 ◇全日本ジュニア体操競技選手権大会
ダンス	◇全日本高校・大学ダンスフェスティバル ◇全国レベルの洋舞（バレエ・モダン・コンテンポラリー）コンクール ◇全国レベルのストリートダンス（チアダンスは含まない）コンテストや大会
柔道	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民体育大会 ◇全国高等学校柔道選手権大会 ◇金鷲旗高校柔道大会 ◇全日本ジュニア柔道体重別選手権大会
剣道	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民体育大会 ◇全国高等学校剣道選抜大会 ◇玉竜旗高校剣道大会 ◇全国都道府県対抗剣道優勝大会 ◇全国都道府県対抗女子剣道優勝大会

※１　上記のほか，全日本選手権大会（同等の大会を含む。）あるいは日本代表の資格で出場した国際大会等も対象となることがありますので，これらの大会等に参加した者は出願に先立ち，１０月１３日（金）までに入試課へ問い合わせてください。

※２　高円宮杯JFA U-18サッカープレミアリーグに関しては，今年度９節終了時点で東・西各ブロック，８位まで出願可とします。Jユースリーグに関して当該年度に当たっては，出願時各ブロック２位まで出願可とします。

※３　出願資格及び要件について不明な点がある場合は，出願に先立ち早めに入試課へ問い合わせてください。

３　出願期間・出願方法等

（１）出願期間

令和５年１１月１日（水）から令和５年１１月８日（水）まで（１１月８日必着）

（２）出願方法

インターネットで必要事項を入力した上で，調査書等の出願書類を郵送する「インターネット出願」を導入しています。出願完了には下記Ａ，Ｂ，Ｃの順番で全ての手続が必要です。なお，各手続には受付期間が定められており，**いずれか一つでも出願受付期間中に手続きが完了できない場合は出願を受理できませんので，十分ご注意ください。**

A	インターネットによる出願登録	令和 5 年 10 月 25 日（水）9 時～令和 5 年 11 月 8 日（水）12 時（日本時間）
B	入学検定料等（支払い手数料含む）の支払い	令和 5 年 10 月 25 日（水）9 時～令和 5 年 11 月 8 日（水）12 時（日本時間）
C	出願に必要な書類等の郵送での提出（持参不可）	令和 5 年 11 月 1 日（水）　～令和 5 年 11 月 8 日（水）必着※

※必要書類等の受付は，郵送（書留速達）のみとし，出願受付期間後に到着した場合は受理しないので郵便事情を考慮し，余裕をもって早めに送付してください。
ただし，１１月６日（月）までの発信局消印がある書留速達郵便に限り受理します。

【出願の流れ】

（２）－Ａ インターネットによる出願登録

本学が出願登録業務を委託した外部ウェブサイトでの手続きになります。**詳細は，６５頁以降に掲載していますので，必ず確認の上，登録を行ってください。**

【インターネット出願登録受付期間】
令和 5 年 10 月 25 日（水）9 時 00 分 ～令和 5 年 11 月 8 日（水）12 時 00 分（日本時間）

※インターネット環境がない等の理由で，「インターネットによる出願登録」を行えない場合は，大阪教育大学入試課まで相談してください。相談時期によっては，出願が間に合わない場合がありますので，早めの連絡をお願いいたします。（大阪教育大学入試課：０７２－９７８－３３２４）

（２）－Ｂ 入学検定料等の支払い

【入学検定料等の支払い受付期間】
令和 5 年 10 月 25 日（水）9 時 00 分～令和 5 年 11 月 8 日（水）12 時 00 分（日本時間）

１　入学検定料等　１７，３４４円（入学検定料１７，０００円と受験票送付用郵便代３４４円）。
入学検定料等支払い時に，別途インターネット出願システム利用料（４５１円）がかかります。

２　支払方法
クレジットカード，コンビニエンスストア，Pay-easy（ペイジー）の利用が可能です。それぞれの詳しい支払方法や手続き・注意事項等は「インターネット出願ページ」で出願情報登録後の「お支払方法選択」でご確認ください。

支払方法	備考
クレジットカード （VISA,MasterCard）	入学検定料等の支払いをインターネット出願と同時に完了することができます。
コンビニエンスストア （ローソン，ミニストップ，ファミリーマート，セブンイレブン，デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア，セイコーマート）	各コンビニにより支払方法が異なりますので，詳細はインターネット出願登録ページ内の「コンビニエンスストアでお支払い」をご確認ください。 支払い後，決済データの反映に数時間かかります。
Pay-easy(ペイジー)を利用可能なＡＴＭ	取扱金融機関の Pay-easy ロゴが付いている ATM で支払うことができます。

３　注意事項
出願後，一旦受理した入学検定料等は５７頁７の場合を除き返還できません。
東日本大震災（平成２３年３月１１日）及び熊本地震（平成２８年４月１４日）により被災した志願者を対象に入学検定料の免除を行う場合があります。詳細は以下のウェブページを参照してください。

https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/kenteiryou_menjyo.html

（２）－Ｃ 出願に必要な書類等の郵送での提出（持参不可）

インターネット出願において，出願登録及び入学検定料等の支払いを行っただけでは，出願手続き完了にはなりません。郵送受付期間に必要書類等を書留速達により郵送（必着）する必要があります。**郵送受付期間を過ぎたものは受理しないので，郵便事情を十分考慮し，余裕をもって早めに送付してください。**

【出願書類の郵送受付期間】
令和 5 年 11 月 1 日（水）～　令和 5 年 11 月 8 日（水）（必着）

※郵送受付期間後に到着した場合でも，１１月６日（月）までの発信局消印がある書留速達郵便に限り受理します。（郵便事情を考慮して，早めに送付してください。）

（３）出願書類等

	書　類　等	提出該当者	摘　　要
インターネット出願登録内容の印刷物	① 出 願 確 認 票	全　　員	インターネット出願登録ページの出願登録完了画面からＡ４用紙に印刷してください。必ず片面印刷にしてください。
	② 写　　真　　票	全　　員	写真は２枚（同一）必要です。インターネット出願登録完了画面からＡ４用紙に片面印刷し，写真を所定の位置に貼り付けてください。 （カラー，背景無地，正面，上半身，脱帽，縦４㎝×横３㎝で３か月以内に撮影したもの。写真の裏面に氏名及び志望専攻名を記入してください。）
	③ 書 類 確 認 票	全　　員	必要な書類を確認し，揃っていればチェック欄にレ印を入れ，氏名を記入してください。
	④ 送 付 ラ ベ ル	全　　員	出願登録完了画面からＡ４用紙に片面印刷（カラー推奨）の上，必要書類郵送用封筒(市販の角２封筒)の表面に貼り付けてください。
その他必要となる書類（⑥から⑨は本学ウェブページから所定の様式を印刷してください）	⑤ 調　　査　　書	全　　員	出身学校長が作成し，厳封したもの ただし，１０頁の出願資格（１）の②に該当する場合は，成績証明書も必ず提出してください。
	⑥ 推　　薦　　書	全　　員	本学所定の様式により出身学校長が作成し，厳封したもの
	⑦ 志 望 理 由 書	全　　員	本学所定の様式に志願者本人が自筆で作成してください。 なお，字数について，音楽表現コースは４００字程度，技術教育コース及びスポーツ科学専攻は６００字程度，美術・書道教育コースは８００字程度とする。（志望する専攻・コースにより異なるため注意すること。）
	⑧ 競技成績に関する証　明　書	スポーツ科学専攻志望者のみ	本学所定の様式により出身学校長が作成したもの ただし，記載した出願資格に該当するすべての競技実績について，下記①，②に示す資料（コピー可）を必ず添付してください。 ①大会名，年度，チーム若しくは個人の順位・表彰内容が明らかとなる資料（表彰状，専門雑誌等） ②トーナメント方式の団体競技においては，出願資格を満たした全国大会において**所属チームのすべての試合**の公式記録あるいは公的記録（各競技の主催者から報道機関に配布された資料のコピーを含む。）これらの記録が入手不可能な場合には，出場を客観的に証明できる専門雑誌等の記載資料
	⑨ 演奏能力・創作力に関する証明書	音楽表現コース志望者のみ	本学所定の様式により出身学校長が作成したもの 「記載上の注意事項」をよく読み作成してください。 なお，１１頁の出願資格（２）Ｂのうち，全国レベルに相当する実技能力を有すると学校長が判断する場合は，所見欄に判断した事項をできる限り詳しく記載してください。 また，コンクール・演奏会等の実績については，下記①，②に示す資料（コピー可）を必ず添付してください。 ①コンクール名，年度，団体もしくは個人の順位・表彰内容が明らかとなる資料（表彰状，専門雑誌等） ②団体においては，出願資格を満たしたコンクールにおいて個人の出場が客観的に証明できる専門雑誌等の記載資料
	⑩ 英語能力測定試験に関する証明書	スポーツ科学専攻志望者のみ	実用英語技能検定，TOEFL iBT® などの英語能力測定試験で所定の等級又はスコア取得により，所定の点数加算を希望する場合は，１８頁を参照のうえ，該当する試験の成績証明書など（コピー可）を提出してください。提出していただいた成績証明書などは一切返却しません。 【注】出願受付期間後に提出することはできません。 **成績証明書などがコピーの場合は，TOEIC®（L&R）のデジタル公式認定証を除き，学校が原本証明したものを必ず提出**してください。
	⑪ 伴 奏 用 楽 譜	音楽表現コース志望者のみ	声楽に必要な伴奏用楽譜は，Ｂ４判とし志願者氏名を明記してください。（１ページの大きさはＢ５判）２１頁を参照してください。

（４）英語能力測定試験の成績利用

教育協働学科スポーツ科学専攻では，実用英語技能検定，TOEFL iBT®などの英語能力測定試験で本学が指定する等級又はスコアを取得している場合は，個別学力検査等の得点の合計点が満点に達するまで所定の点数を加算することができます。

なお，高等学校入学以降に受検した試験を対象とし，利用できる英語能力測定試験の得点加算は１つのみとします。

合計点への得点加算	実用英語技能検定（英検）＊	TOEFL iBT®	IELTS ＊＊	TOEIC®（L&R）	GTEC CBT タイプ/GTEC 検定版 ＊＊＊
50 点	準１級以上	72 以上	5.5 以上	785 以上	1180 以上
30 点	２級	60 以上	4.5 以上	550 以上	1000 以上
20 点	準２級	55 以上	3.5 以上	400 以上	720 以上
10 点	３級	40 以上	3.0 以上	365 以上	620 以上

＊英検は従来型の英検に加えて，英検 S-CBT，英検 CBT，英検 S-Interview を対象とします。
＊＊「IELTS」はアカデミック・モジュールとジェネラル・トレーニング・モジュールの両方を対象とします。
＊＊＊「GTEC」CBT タイプ，「GTEC」検定版はオフィシャルスコアに限ります。

英語能力測定試験の提出書類（スポーツ科学専攻）

英語能力測定試験で所定の等級又はスコアを取得しているため，得点加算を希望する場合には，該当する試験の成績証明書など（コピー可）を１通用意して，必要書類郵送用封筒に同封のうえ出願してください。

なお，**コピーの場合は**，TOEIC®（L&R）のデジタル公式認定証を除き，**高等学校が原本証明したものを必ず提出**してください。出願受付期間後に提出することはできません。

英語能力測定試験	提出書類（成績証明書など）
実用英語技能検定（英検）	実用英語技能検定　合格証明書
TOEFL iBT®	TOEFL iBT® Official Score Reports 又は TOEFL iBT® Test Taker Score Report
IELTS	IELTS Test Report Form（成績証明書）
TOEIC®（L&R）	TOEIC® Listening & Reading Official Score Certificate（公式認定証） 又はデジタル公式認定証（2023 年度受検分）
GTEC CBT タイプ/GTEC 検定版	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE

（注１）複数取得している場合には，最も得点加算が高いものを提出してください。
（注２）提出していただいた成績証明書などは一切返却しません。

（５）障がい等のある者の事前相談

障がい又は病気その他の理由で，受験上の配慮を希望する者は，令和５年１０月２０日（金）までに入試課へ相談してください。詳細は，以下のウェブページを参照してください。

https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/jizensoudan.html

＜問い合わせ先＞入試課（受付時間：平日９：００～１７：００）
【ＴＥＬ：０７２－９７８－３３２４】

また，本学は障がい学生修学支援ルームを設置しています。本ルームは入学後に修学上の配慮を希望する者の事前相談にも応じています。

＜問い合わせ先＞障がい学生修学支援ルーム（受付時間：平日９：００～１７：００）
【ＴＥＬ：０７２－９７８－３４７９　メールアドレス：sienroom@bur.osaka-kyoiku.ac.jp】

（６）出願に当たっての留意事項

国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す（特別枠を含む）場合，課さない場合を含めて）へ出願することができるのは，一つの大学・学部に限ります。

なお，不合格となった場合に備え，本学又は他の国公立大学の「前期・後期」等へ出願することができます。

注１　出願書類受理後は，出願事項の変更は認めません。また，出願事項が事実と相違していることが判明した場合は，合格又は入学許可を取り消すことがあります。

注２　受理した出願関係書類は，いかなる理由があっても一切返還できません。

４　入学者選抜方法等

（１）実施日　　令和５年１１月２５日（土）

ただし，学校教育教員養成課程教科教育専攻美術・書道教育コース【美術分野】，教育協働学科芸術表現専攻音楽表現コース及び教育協働学科スポーツ科学専攻は，志願者数によっては１１月２６日（日）にも実施する場合があります。

（２）検査科目・時間等

課程・学科・専攻・コース	検　査　時　間
学校教育教員養成課程 教科教育専攻　技術教育コース	小　論　文　　１０：００～１１：３０ 面　　接　　１３：００～
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース 【美術分野】	実　　技（11/25）　１０：００～１３：００ 小　論　文（11/25）　１４：００～１５：００ 面　　接（11/25）　１５：３０～ 面　　接（11/26）　１０：００～（＊） ＊ 志願者数によっては，実施しない場合があります。
教育協働学科 芸術表現専攻　音楽表現コース	小　論　文（11/25）　１０：００～１１：００ 実　　技（11/25）　１１：３０～ 実　　技（11/26）　１０：００～（＊） ＊ 志願者数によっては，実施しない場合があります。
教育協働学科 スポーツ科学専攻	小　論　文（11/25）　１０：００～１１：００ 実技・面接（11/25）　１１：３０～１７：００ 面　　接（11/26）　１０：００～１７：００（＊） ＊ 志願者数によっては，実施しない場合があります。

※志願者数によっては，検査科目の日時を変更することがあります。
その場合は，受験票返送時に「受験者注意事項」により通知します。

（３）入学者選抜方法

課程・学科・専攻・コース	選　抜　方　法
学校教育教員養成課程 教科教育専攻　技術教育コース	大学入学共通テストを免除し，出願書類（学校長が作成した調査書及び推薦書，志望理由書），小論文及び面接を総合して行う。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース 【美術分野】	大学入学共通テストを免除し，出願書類（学校長が作成した調査書及び推薦書，志望理由書），小論文，実技検査及び面接を総合して行う。
教育協働学科 芸術表現専攻　音楽表現コース	大学入学共通テストを免除し，出願書類（学校長が作成した調査書，推薦書及び演奏能力・創作力に関する証明書，志望理由書），小論文及び実技検査を総合して行う。（演奏能力・創作力に関する証明書には，演奏能力・創作力に関する所見又はコンクール等における受賞歴・演奏歴を記載。）
教育協働学科 スポーツ科学専攻	大学入学共通テストを免除し，出願書類（学校長が作成した調査書，推薦書及び競技成績に関する証明書，志望理由書及び英語能力測定試験の得点加算を利用する場合はその成績の証明書），小論文，実技検査及び面接を総合して行う。

※総合得点が著しく低い者については，募集人員に満たない場合でも，不合格とすることがあります。

（４）令和６年度大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜の実施科目等について

共通テストを課さない学校推薦型選抜で，本学が実施する個別学力検査等は次のとおりです。
なお，個別学力検査等を１科目でも受験しなかった場合は，選抜の対象としません。

課程・学科・専攻・コース	検査科目	個別学力検査等の配点等						
		小論文	実 技	面 接	証明書	志望理由書	合 計	加 点
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 技術教育コース	小論文 面　接	250		250			500	
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース 【美術分野】	小論文 実　技 面　接	100	200	100		100	500	
教育協働学科 芸術表現専攻 音楽表現コース	小論文 実　技	100	250		100 ※１	50	500	
教育協働学科 スポーツ科学専攻	小論文 実　技 面　接	100	200	100	100 ※２		500	50 ※３

※１は演奏能力・創作力に関する証明書
※２は競技成績に関する証明書
※３は英語能力測定試験に関する証明書

（５）小論文の内容及び採点・評価基準

課程・学科・専攻・コース	内　　容	採　点　・　評　価　基　準
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 技術教育コース	技術や技術教育に関する理解と関心をみるために，小論文形式で筆答させる。	課題に対する理解（関心を含む）と洞察，論述における論理の構成力や表現力などを総合的に評価する。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース 【美術分野】	文章表現をとおして，思考力・表現力・美術教育に関する理解力と関心度をみるために，小論文形式で筆答させる。	出題された課題に対する理解度や関心度をみるとともに，論理の構成力や文章表現能力等も含め総合的に評価する。
教育協働学科 芸術表現専攻 音楽表現コース	音楽と社会との関わりについての理解と認識をみるために，小論文形式で筆答させる。	出題された問題への関心度・理解度をみるとともに，論旨の明確さ，文章表現能力等も含め総合的に評価する。
教育協働学科 スポーツ科学専攻	スポーツに関する理解と関心度をみるために，小論文形式で筆答させる。	出題した問題に対する理解度や関心度をみるとともに，論理の構成力や文章表現能力等も含め総合的に採点・評価する。

（６）－１　実技検査の実施内容及び留意事項

学校教育教員養成課程　教科教育専攻　美術・書道教育コース【美術分野】

実　施　内　容　及　び　留　意　事　項
鉛筆による静物デッサン （注）１　鉛筆，消しゴム（ねり消しゴムを含む），羽根ボウキは使用可。（各自持参すること）それ以外の道具は使用不可とする。 ２　カルトン，画用紙，クリップは本学で準備する。 ３　鉛筆の硬度は問わない。

教育協働学科　芸術表現専攻　音楽表現コース

志望専門別に受験すること。

作　曲

実　施　内　容　及　び　留　意　事　項
ア　与えられたバス及びソプラノに和声を付け四声体にする。（制作時間１時間３０分） イ　与えられたテーマ又はモティーフに基づいて，ピアノ曲を作る。（制作時間２時間） （注）ア，イともに試験中の楽器の使用は認めない。

声　楽

実　施　内　容　及　び　留　意　事　項
自由曲　２曲 （注）１　歌詞は原語とし，暗譜で歌うこと。 ２　オペラ及びオラトリオ等のアリアは原調で歌うこと。 ３　曲の途中で演奏を中止させる場合がある。 ４　**伴奏用楽譜（歌唱旋律及び歌詞が記入されたもの）を提出すること。**ただし，１ページの大きさはＢ５判（縦257㎜×横182㎜）とし，志願者氏名を明記の上，出願確認票と共に提出すること。提出後の作品及び調性等の変更は認めない。 ５　伴奏者は本学で配置する。

器　楽

自由曲については，作曲者名・曲名をインターネット出願で登録して申請すること。

楽　器	実　施　内　容　及　び　留　意　事　項
ピ　ア　ノ	ア，イの順に暗譜で演奏し，繰り返しは省略すること。**使用する楽譜の版は指定しない。** ア　L.v.Beethoven：ピアノソナタより任意の１曲を選択し，第１楽章を演奏すること。ただし，Op.49-1，Op.49-2，Op.79を除く。 また，Op.27-1，Op.101，Op.109を選択した場合は，第１，２楽章を演奏すること。Op.27-2を選択した場合は第３楽章を演奏すること。 イ　自由曲　下記の作曲者の作品より任意の１曲（ソナタの場合は１つの楽章） 1）R.Schumann　2）F.Liszt　3）F.Chopin　4）J.Brahms　5）F.Mendelssohn

楽　器	実　施　内　容　及　び　留　意　事　項
フルート オーボエ クラリネット ファゴット	下記のア，イを演奏する。ただし，無伴奏とし，楽譜は見てもよい。 ア　長調の音階，半音階及び主和音の分散和音（調及びアーティキュレーションは当日指定） イ　自由曲　１曲
ホルン トランペット トロンボーン バス・トロンボーン テューバ	下記のア，イを演奏する。ただし，無伴奏とし，楽譜は見てもよい。 ア　次の譜例により，長調の音階２オクターブ及び分散和音（調は当日指定） イ　自由曲１曲
パーカッション	下記のア，イを演奏する。ただし，無伴奏とし，楽譜は見てもよい。 ア　小太鼓の基本奏法 １つ打ち，２つ打ち，５つ打ち （緩→急→緩　等，当日指定），ロール（＜，＞，＜　＞等，当日指定） イ　小太鼓，マリンバのいずれかを用いた自由曲　１曲 （注）マリンバ（5オクターブ半），小太鼓，スタンド，バチ置きは貸出し可能

教育協働学科　スポーツ科学専攻

実　施　内　容　及　び　留　意　事　項

下記 1)～9)の競技種目の中から選択した１種目について，運動技能に関する実技検査を行う。
なお，実技検査で使用するウェア，シューズ，防具類等の個人用具は，すべて各自が持参すること。

1）陸上競技
出願した当該種目について，試合に準じた形式で試技を行う。

2）バスケットボール
1. 各種シュート（ランニングシュート，ジャンプシュート）
2. ２対１又は３対２
3. 速攻
4. ゲーム

3）サッカー
フィールドプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。
＜フィールドプレーヤー＞
1. ボールコントロール
2. 各種シュート（ドリブルシュート，センタリングシュート）
3. ゲーム
＜ゴールキーパー＞
1. ゴールキーピング（キャッチング，ポジショニング，セービング，キックの各技能をフィールドプレーヤーの2.3.のテストでゴールマウスに入って行う。）

4）バレーボール
1. 対人パス（オーバーハンドパス，アンダーハンドパス）
2. 対人レシーブ
3. スパイク又はトス又はサーブレシーブ（選択）
4. ゲーム

5）硬式テニス
1. ストローク，ボレー，サービス，リターンの試技
2. ゲーム（シングルス）

6）体操競技
男子：ゆか，あん馬，鉄棒の各種目で，指定された基本的な技の実施。
女子：ゆか，平均台，段違い平行棒の各種目で，指定された基本的な技の実施。

7）ダンス
1. 短いフレーズの創作（現代的なリズム）：現代的なリズムにふさわしい動きを組み込んだ短いフレーズの創作
2. 課題による創作：課題（伴奏付き）を与え，課題からイメージしたものをダンス作品として創作。

8）柔　道
1. 受身
2. 立技
3. 寝技
4. 乱取

9）剣　道
1. 切り返し
2. 応じ技
3. 互角稽古・試合稽古

（6）－2　実技検査の採点・評価基準

課程・学科・専攻・コース	実　施　内　容	採　点　・　評　価　基　準
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース 【美術分野】	鉛筆による静物デッサン	図工・美術教育に必要とされる基礎的な造形能力（構成・対象把握）や表現力などを総合的に評価する。
教育協働学科 芸術表現専攻 音楽表現コース	作曲，声楽，器楽から一つを選択	創作能力・演奏技術及び音楽性について審査し，総合的に評価する。
教育協働学科 スポーツ科学専攻	選択した１種目についての，運動技能に関する検査	種目固有の運動技能を体力・技術・戦術等の視点から総合的に採点・評価する。

（7）面接（口述試験を含む）の内容及び採点・評価基準

課程・学科・専攻・コース	内　　容	採　点　・　評　価　基　準
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 技術教育コース	将来，小学校，中学校の技術教育に関わる教員となるのにふさわしい資質と，技術や技術教育に関する知識・関心・理解をみる内容を問う。くわえて，数学・理科（数学Ⅰ，数学Ⅱ，物理基礎の範囲）に関する小問をその場で課し，口頭で回答を求める。	小学校，中学校の技術教育に関わる教員への意欲，技術や技術教育に関する知識・理解・関心・意欲・適性及び面接時における話の要点や論理性などを総合的に評価する。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース 【美術分野】	将来，小学校，中学校の教員となるのにふさわしい資質と美術に関する知識・関心・理解度をみる内容を問う。	小学校，中学校の教員への意欲・適性，美術に関する知識・関心・理解，面接時の対応や話の論理性などを総合的に評価する。
教育協働学科 スポーツ科学専攻	スポーツに関する理解と関心度と，それに対する表現力をみる内容を問う。	スポーツへの興味・関心・知識・意欲・表現等を総合的に採点・評価する。

（8）志望理由書の内容及び採点・評価基準

課程・学科・専攻・コース	内　　容	採　点　・　評　価　基　準
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース 【美術分野】	教職への意欲，美術や美術教育に関する関心・意欲・適性をみる内容を問う。志望理由書については，800字程度で記載すること。	美術分野の教員への意欲，美術や美術教育に関する関心・意欲・適性などを総合的に評価する。
教育協働学科 芸術表現専攻 音楽表現コース	音楽や専門実技に対しどのように向き合ってきたか，また，学校現場や社会における連携・協働に関する展望について検査する。	音楽への関心，専門技能向上への意欲，また，学校現場や社会における連携・協働についての適性を総合的に判断する。

５　入学前教育について（美術・書道教育コース【美術分野】のみ）

学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース【美術分野】の合格者には，入学前の学習支援として，本学が実施する個別の入学準備課題等に取り組んでいただきます。

詳細については，合格発表後にお知らせします。

Ⅱ　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜

１　募集人員

ｷｬﾝﾊﾟｽ	課程・学科	専攻	コース	募集人員（注１）
柏原・天王寺	学校教育教員養成課程	幼小教育専攻(注２)	幼児教育コース	５人
			小学校教育コース	１７人
柏　原		次世代教育専攻	教育探究コース	１０人
		教科教育専攻	国語教育コース	１０人
			英語教育コース	８人
			社会科教育コース	１４人
			理科教育コース	１０人
			家政教育コース	４人
			保健体育コース	５人
			音楽教育コース	６人
		特別支援教育専攻		７人
	教育協働学科	グローバル教育専攻	英語コミュニケーションコース	５人
			多文化リテラシーコース	１０人
教　育　学　部　合　計				１１１人

（注１）合格者数（入学手続者数）が募集人員に満たなかった場合は，一般選抜の合格者で補充します。
（注２）学校教育教員養成課程の幼小教育専攻（幼児教育コース及び小学校教育コース）は，１～２年次を柏原キャンパス，３～４年次を天王寺キャンパスで修学します。

２　出願資格及び要件

次のいずれかに該当する者で，令和６年度大学入学共通テストにおいて，本学が各募集区分で指定した教科・科目（３８～４０頁の「令和６年度大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜の実施教科・科目等について」を参照）を受験する者。

なお，大学入学共通テストの外国語で英語を受験する場合は，必ずリスニングテストを受験すること。（リスニングテスト免除者は除く。配点については，４１頁を参照）

課程・専攻・コース	出願資格及び要件
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 幼児教育コース	次のすべてに該当し，学校長が特に優れていると認め，責任をもって推薦できる者，かつ，合格した場合に入学を確約できる者 (1)　高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和６年３月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和５年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者，若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和５年度中に修了又は修了見込みの者 (2)　調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者 (3)　将来，幼稚園での学校教育に携わる教員を強く志望する者

※　出願資格及び要件について不明な点がある場合は，出願に先立ち早めに入試課へ問い合わせてください。

課程・専攻・コース	出願資格及び要件
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース	次のすべてに該当し，学校長が特に優れていると認め，責任をもって推薦できる者，かつ，合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和６年３月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和５年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者，若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和５年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者 (3) 将来，小学校での学校教育に携わる教員を強く志望する者
学校教育教員養成課程 次世代教育専攻 教育探究コース	次のすべてに該当し，学校長が特に優れていると認め，責任をもって推薦できる者，かつ，合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和６年３月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和５年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者，若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和５年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者 (3) 将来，学校教員となることを強く志望する者 (4) 学校教育のさまざまな現代的課題に対して強い関心を持ち，教育科学に関わる学際的な知識を学んで，学校教育のあり方を探究していこうとする意欲を持つ者
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 国語教育コース	次のすべてに該当し，学校長が特に優れていると認め，責任をもって推薦できる者，かつ，合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和６年３月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和５年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者，若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和５年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上の者で，国語の学習成績の状況が 4.3 以上の者 (3) 国語科分野に深い関心を持ち，将来，小学校教員や中学校・高等学校の国語科分野の教員を強く志望する者

※ 出願資格及び要件について不明な点がある場合は，出願に先立ち早めに入試課へ問い合わせてください。

課程・専攻・コース	出願資格及び要件
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 英語教育コース	次のすべてに該当し，学校長が特に優れていると認め，責任をもって推薦できる者，かつ，合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和６年３月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和５年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者，若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和５年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者で，英語に関する科目の学習成績の状況が 4.2 以上の者 (3) 英語教育に深い関心を持ち，将来，小学校教員や中学校・高等学校の英語の教員を強く志望する者
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 社会科教育コース	次のすべてに該当し，学校長が特に優れていると認め，責任をもって推薦できる者，かつ，合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和６年３月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和５年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者，若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和５年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上の者 (3) 社会科分野に深い関心を持ち，将来，小学校教員や中学校・高等学校の社会科分野の教員を強く志望する者
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 理科教育コース	次のすべてに該当し，学校長が特に優れていると認め，責任をもって推薦できる者，かつ，合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和６年３月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和５年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者，若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和５年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者 (3) 理科に深い関心を持ち，将来，小学校教員や中学校・高等学校の理科分野の教員を強く志望する者
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 家政教育コース	次のすべてに該当し，学校長が特に優れていると認め，責任をもって推薦できる者，かつ，合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和６年３月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和５年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者，若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和５年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者 (3) 家庭科に深い関心を持ち，将来，小学校教員や中学校・高等学校の家庭科の教員を強く志望する者

※ 出願資格及び要件について不明な点がある場合は，出願に先立ち早めに入試課へ問い合わせてください。

課程・専攻・コース	出願資格及び要件
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	次のすべてに該当し，学校長が特に優れていると認め，責任をもって推薦できる者，かつ，合格した場合に入学を確約できる者 (1)　高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和６年３月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和５年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者，若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和５年度中に修了又は修了見込みの者 (2)　調査書の全体の学習成績の状況が 3.5 以上の者 (3)　保健体育科教育への深い関心と高い体育実技能力を持ち，将来，小学校教員や中学校・高等学校の保健体育の教員を強く志望する者 (4)　高等学校在籍中に，次の運動種目のいずれかにおいて，団体種目で都道府県大会決勝進出以上の成績を収めた者又は個人種目で各ブロック高体連主催の大会でベスト１６以上の成績を収めた者 陸上競技，バスケットボール，サッカー，ラグビーフットボール， バレーボール，ハンドボール，卓球，硬式テニス，ソフトテニス， 硬式野球，バドミントン，体操競技，ダンス，柔道，剣道， 水泳競技（競泳） 各ブロック高体連主催大会名（個人種目のみ対象） 全道高校体育大会，東北高等学校選手権大会，関東高等学校体育大会， 北信越高等学校体育大会，東海高等学校総合体育大会， 近畿高等学校（種目名）大会，中国高等学校選手権大会， 四国高等学校選手権大会，全九州高等学校体育大会
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 音楽教育コース	次のすべてに該当し，学校長が特に優れていると認め，責任をもって推薦できる者，かつ，合格した場合に入学を確約できる者 (1)　高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和６年３月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和５年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者，若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和５年度中に修了又は修了見込みの者 (2)　調査書の全体の学習成績の状況が 3.6 以上の者で，音楽の学習成績の状況が 4.0 以上の者 (3)　音楽教育に深い関心を持ち，将来，小学校教員や中学校・高等学校の音楽の教員を強く志望する者

※　出願資格及び要件について不明な点がある場合は，出願に先立ち早めに入試課へ問い合わせてください。

課程・学科・専攻等	出願資格及び要件
学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	次のすべてに該当し，学校長が特に優れていると認め，責任をもって推薦できる者，かつ，合格した場合に入学を確約できる者 (1)　高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和６年３月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和５年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者，若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和５年度中に修了又は修了見込みの者 (2)　調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上の者 (3)　特別支援教育に深い関心を持ち，将来，特別支援学校や小学校において，特別支援教育に携わる教員を強く志望する者
教育協働学科 グローバル教育専攻 英語コミュニケーションコース	次のすべてに該当し，学校長が特に優れていると認め，責任をもって推薦できる者，かつ，合格した場合に入学を確約できる者 (1)　高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和６年３月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和５年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者，若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和５年度中に修了又は修了見込みの者 (2)　調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者で，英語に関する科目の学習成績の状況が 4.2 以上の者 (3)　将来，高度な英語のスキルと広い視野を身につけ，グローバル化する社会において，地域や学校での教育・学習を支援することを望む者，又は英語を活かした職業について世界にはばたくことを望む者
教育協働学科 グローバル教育専攻 多文化リテラシーコース	次のすべてに該当し，学校長が特に優れていると認め，責任をもって推薦できる者，かつ，合格した場合に入学を確約できる者 (1)　高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和６年３月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和５年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者，若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和５年度中に修了又は修了見込みの者 (2)　調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上の者 (3)　日本・アジアやヨーロッパの文化に深い関心を持ち，将来，国際社会やグローバル化する地域社会，学校などで種々の教育活動に取り組むことを望む者

※　出願資格及び要件について不明な点がある場合は，出願に先立ち早めに入試課へ問い合わせてください。

３　出願期間・出願方法等

（１）出願期間

令和５年１１月１日（水）から令和５年１１月８日（水）まで（**１１月８日必着**）

（２）出願方法

インターネットで必要事項を入力した上で，調査書等の出願書類を郵送する「インターネット出願」を導入しています。出願完了には下記Ａ，Ｂ，Ｃの順番で全ての手続が必要です。なお，各手続には受付期間が定められており，**いずれか一つでも出願受付期間中に手続きが完了できない場合は出願を受理できませんので，十分ご注意ください。**

A	インターネットによる出願登録	令和 5 年 10 月 25 日（水）9 時～令和 5 年 11 月 8 日（水）12 時（日本時間）
B	入学検定料等（支払い手数料含む）の支払い	令和 5 年 10 月 25 日（水）9 時～令和 5 年 11 月 8 日（水）12 時（日本時間）
C	出願に必要な書類等の郵送での提出（持参不可）	令和 5 年 11 月 1 日（水）　～令和 5 年 11 月 8 日（水）必着※

※必要書類等の受付は，郵送（書留速達）のみとし，出願受付期間後に到着した場合は受理しないので郵便事情を考慮し，余裕をもって早めに送付してください。
ただし，１１月６日（月）までの発信局消印がある書留速達郵便に限り受理します。

【出願の流れ】

（２）－Ａ インターネットによる出願登録

本学が出願登録業務を委託した外部ウェブサイトでの手続きになります。**詳細は，６５頁以降に掲載していますので，必ず確認の上，登録を行ってください。**

【インターネット出願登録受付期間】
令和 5 年 10 月 25 日（水）9 時 00 分 ～令和 5 年 11 月 8 日（水）12 時 00 分（日本時間）

※インターネット環境がない等の理由で，「インターネットによる出願登録」を行えない場合は，大阪教育大学入試課まで相談してください。相談時期によっては，出願が間に合わない場合がありますので，早めの連絡をお願いいたします。（大阪教育大学入試課：０７２－９７８－３３２４）

（２）－Ｂ 入学検定料等の支払い

【入学検定料等の支払い受付期間】
令和 5 年 10 月 25 日（水）9 時 00 分～令和 5 年 11 月 8 日（水）12 時 00 分（日本時間）

１　入学検定料等　１７，３４４円（入学検定料１７，０００円と受験票送付用郵便代３４４円）。
入学検定料等支払い時に，別途インターネット出願システム利用料（４５１円）がかかります。

２　支払方法

クレジットカード，コンビニエンスストア，Pay-easy（ペイジー）の利用が可能です。それぞれの詳しい支払方法や手続き・注意事項等は「インターネット出願ページ」で出願情報登録後の「お支払方法選択」でご確認ください。

支払方法	備考
クレジットカード （VISA,MasterCard）	入学検定料等の支払いをインターネット出願と同時に完了することができます。
コンビニエンスストア （ローソン，ミニストップ，ファミリーマート，セブンイレブン，デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア，セイコーマート）	各コンビニにより支払方法が異なりますので，詳細はインターネット出願登録ページ内の「コンビニエンスストアでお支払い」をご確認ください。 支払い後，決済データの反映に数時間かかります。
Pay-easy(ペイジー)を利用可能なＡＴＭ	取扱金融機関の Pay-easy ロゴが付いている ATM で支払うことができます。

３　注意事項

出願後，一旦受理した入学検定料等は５７頁７の場合を除き返還できません。
東日本大震災（平成２３年３月１１日）及び熊本地震（平成２８年４月１４日）により被災した志願者を対象に入学検定料の免除を行う場合があります。詳細は以下のウェブページを参照してください。

https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/kenteiryou_menjyo.html

（２）－Ｃ 出願に必要な書類等の郵送での提出（持参不可）

インターネット出願において，出願登録及び入学検定料等の支払いを行っただけでは，出願手続き完了にはなりません。郵送受付期間に必要書類等を書留速達により郵送（必着）する必要があります。**郵送受付期間を過ぎたものは受理しないので，郵便事情を十分考慮し，余裕をもって早めに送付してください。**

【出願書類の郵送受付期間】
令和 5 年 11 月 1 日（水）～　令和 5 年 11 月 8 日（水）（必着）

※郵送受付期間後に到着した場合でも，１１月６日（月）までの発信局消印がある書留速達郵便に限り受理します。（郵便事情を考慮して，早めに送付してください。）

（３）出願書類等

１．出願期間内に提出する書類等

	書　類　等	提出該当者	摘　　要
インターネット出願登録内容の印刷物	①出願確認票	全　員	インターネット出願登録ページの出願登録完了画面からＡ４用紙に印刷してください。必ず片面印刷にしてください。
	②写真票	全　員	写真は２枚（同一）必要です。インターネット出願登録完了画面からＡ４用紙に片面印刷し，写真を所定の位置に貼り付けてください。 （カラー，背景無地，正面，上半身，脱帽，縦４㎝×横３㎝で３か月以内に撮影したもの。写真の裏面に氏名及び志望専攻名を記入してください。）
	③書類確認票	全　員	必要な書類を確認し，揃っていればチェック欄にレ印を入れ，氏名を記入してください。
	④送付ラベル	全　員	出願登録完了画面からＡ４用紙に片面印刷（カラー推奨）の上，必要書類郵送用封筒(市販の角２封筒)の表面に貼り付けてください。
その他必要となる書類（⑥から⑨は本学ウェブページから所定の様式を印刷してください）	⑤調査書	全　員	出身学校長が作成し，厳封したもの
	⑥推薦書	全　員	本学所定の様式により出身学校長が作成し，厳封したもの
	⑦志望理由書	全　員	本学所定の様式に志願者本人が自筆で作成してください。 なお，字数については，専攻・コースにより異なるので，次頁「志望理由書の字数について」を確認してください。
	⑧活動報告書	幼児教育コース・小学校教育コース・教育探究コース志望者のみ	本学所定の様式それぞれＡ４用紙に片面印刷のうえ，志願者本人が自筆で作成してください。なお，志望するコースにより様式の種類・数が異なるので注意すること。（下記のとおり） ・幼児教育コース及び小学校教育コースは活動報告書２種類（Ａ・Ｂ） ・教育探究コースは活動報告書１種類（Ｃ）
	⑨競技成績に関する証明書	保健体育コース志望者のみ	本学所定の様式により出身学校長が作成したもの ただし，記載した出願資格に該当するすべての競技実績について，下記①，②に示す資料（コピー可）を必ず添付してください。 ①大会名，年度，チーム若しくは個人の順位・表彰内容が明らかとなる資料（表彰状，専門雑誌等） ②トーナメント方式の団体競技においては，出願資格を満たした全国大会において**所属チームのすべての試合**の公式記録あるいは公的記録（各競技の主催者から報道機関に配布された資料のコピーを含む。）これらの記録が入手不可能な場合には，出場を客観的に証明できる専門雑誌等の記載資料
	⑩英語能力測定試験に関する証明書	英語教育コース・英語コミュニケーションコース志望者のみ	実用英語技能検定，TOEFL iBT® などの英語能力測定試験で所定の等級又はスコア取得により，所定の点数加算を希望する場合は，３４～３５頁を参照のうえ，該当する試験の成績証明書など（コピー可）を提出してください。提出していただいた成績証明書などは一切返却しません。 【注】出願受付期間後に提出することはできません。 **成績証明書などがコピーの場合は，TOEIC®（L&R）のデジタル公式認定証を除き，学校が原本証明したものを必ず提出**してください。
	⑪伴奏用楽譜	幼児教育コース・音楽教育コース志望者のみ	音楽実技実施に必要な伴奏用楽譜は，Ｂ４版とし志願者氏名を明記してください。（１ページの大きさはＢ５版）４２～４３頁を参照してください。

２．到着次第，送付する書類　**※試験実施後の提出となりますので，注意してください。**

書　類　等	提出該当者	摘　　要
共通テスト成績請求票送付用紙	全　員	共通テスト成績請求票は，出願時点では大学入試センターから志願者へ送付されていませんので，到着次第，本学ウェブページから所定の送付用紙をＡ４サイズで印刷し「令和６共通テスト成績請求票」（国公立推薦型選抜用）を貼付して，**令和５年１２月１８日（月）必着**で郵送してください。※提出が遅れる場合は，必ず入試課へ連絡してください。

志望理由書の字数について

課程・学科・専攻・コース	指定字数
学校教育教員養成課程　幼小教育専攻　幼児教育コース	６００字程度
学校教育教員養成課程　幼小教育専攻　小学校教育コース	６００字程度
学校教育教員養成課程　次世代教育専攻　教育探究コース	６００字程度
学校教育教員養成課程　教科教育専攻　国語教育コース	８００字程度
学校教育教員養成課程　教科教育専攻　英語教育コース	６００字程度
学校教育教員養成課程　教科教育専攻　社会科教育コース	６００字程度
学校教育教員養成課程　教科教育専攻　理科教育コース	６００字程度
学校教育教員養成課程　教科教育専攻　家政教育コース	６００字程度
学校教育教員養成課程　教科教育専攻　保健体育コース	６００字程度
学校教育教員養成課程　教科教育専攻　音楽教育コース	８００字程度
学校教育教員養成課程　特別支援教育専攻	８００字程度
教育協働学科　グローバル教育専攻　英語コミュニケーションコース	４００字程度
教育協働学科　グローバル教育専攻　多文化リテラシーコース	４００字程度

（４）英語能力測定試験の成績利用

１．学校教育教員養成課程　教科教育専攻　英語教育コース

教科教育専攻 英語教育コースでは，実用英語技能検定，TOEFL iBT®などの英語能力測定試験で本学が指定する等級又はスコアを取得している場合は，大学入学共通テストの得点の合計点が満点に達するまで所定の点数を加算することができます。

なお，高等学校入学以降に受検した試験を対象とし，利用できる英語能力測定試験の得点加算は１つのみとします。

共通テストへの得点加算	実用英語技能検定（英検）＊	TOEFL iBT®	IELTS ＊＊	TOEIC® (L&R)	GTEC CBT タイプ/ GTEC 検定版 2022 年度以前受検 ＊＊＊	GTEC CBT タイプ/ GTEC 検定版 2023 年度受検 ＊＊＊
30 点	準１級以上	80 以上	6.0 以上	730 以上	1190 以上	1180 以上
15 点	２級	65 以上	5.0 以上	600 以上	1070 以上	1060 以上

＊英検は従来型の英検に加えて，英検 S-CBT，英検 CBT，英検 S-Interview を対象とします。
＊＊「IELTS」はアカデミック・モジュールとジェネラル・トレーニング・モジュールの両方を対象とします。
＊＊＊「GTEC」CBT タイプ，「GTEC」検定版はオフィシャルスコアに限ります。
また，GTEC の受検年度で加点対象の成績の条件が異なるため，注意してください。

英語能力測定試験の提出書類（教科教育専攻 英語教育コース）

英語能力測定試験で所定の等級又はスコアを取得しているため，大学入学共通テストの得点の合計点に加算を希望する場合には，該当する試験の成績証明書など（コピー可）を１通用意して，必要書類郵送用封筒に同封のうえ出願してください。

なお，**コピーの場合は**，TOEIC® (L&R) のデジタル公式認定証を除き，**高等学校が原本証明したものを必ず提出**してください。出願受付期間後に提出することはできません。

英語能力測定試験	提出書類（成績証明書など）
実用英語技能検定（英検）	実用英語技能検定　合格証明書
TOEFL iBT®	TOEFL iBT® Official Score Reports 又は TOEFL iBT® Test Taker Score Report
IELTS	IELTS Test Report Form（成績証明書）
TOEIC® (L&R)	TOEIC® Listening & Reading Official Score Certificate（公式認定証）又はデジタル公式認定証（2023 年度受検分）
GTEC CBT タイプ/GTEC 検定版	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE

（注１）複数取得している場合には，最も得点加算が高いものを提出してください。
（注２）提出していただいた成績証明書などは一切返却しません。

２．教育協働学科　グローバル教育専攻　英語コミュニケーションコース

グローバル教育専攻 英語コミュニケーションコースでは，実用英語技能検定，TOEFL iBT®などの英語能力測定試験で本学が指定する次の等級又はスコアを取得している場合は，大学入学共通テストと個別学力検査等の得点の合計点が満点に達するまで所定の点数を加算することができます。

なお，高等学校入学以降に受検したものを対象とし，利用できる英語能力測定試験の得点加算は１つのみとします。

合計点への得点加算	実用英語技能検定（英検）＊	TOEFL iBT®	IELTS ＊＊	GTEC CBT タイプ/ GTEC 検定版 ＊＊＊
100 点	準１級以上	72 以上	6.0 以上	1200 以上
40 点		65 以上	5.5 以上	1110 以上
20 点		60 以上	4.5 以上	1010 以上

＊英検は従来型の英検に加えて，英検 S-CBT，英検 CBT，英検 S-Interview を対象とします。
＊＊「IELTS」はアカデミック・モジュールのみを対象とします。
＊＊＊「GTEC」CBT タイプ，「GTEC」検定版はオフィシャルスコアに限ります。

英語能力測定試験の提出書類（グローバル教育専攻 英語コミュニケーションコース）

英語能力測定試験で所定の等級又はスコアを取得しているため，大学入学共通テストと個別学力検査等の得点の合計点に加算を希望する場合には，該当する試験の成績証明書など（コピー可）を１通用意して，必要書類郵送用封筒に同封のうえ出願してください。

なお，**コピーの場合は，高等学校が原本証明したものを必ず提出**してください。出願受付期間後に提出することはできません。

英語能力測定試験	提出書類（成績証明書など）
実用英語技能検定（英検）	実用英語技能検定　合格証明書
TOEFL iBT®	TOEFL iBT® Official Score Reports 又は TOEFL iBT® Test Taker Score Report
IELTS	IELTS Test Report Form（成績証明書）
GTEC CBT タイプ/GTEC 検定版	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE

（注１）複数取得している場合には，最も得点加算が高いものを提出してください。
（注２）提出していただいた成績証明書などは一切返却しません。

（５）障がい等のある者の事前相談

障がい又は病気その他の理由で，受験上の配慮を希望する者は，令和５年１０月２０日（金）までに入試課へ相談してください。詳細は，以下のウェブページを参照してください。

https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/jizensoudan.html

＜問い合わせ先＞入試課（受付時間：平日９：００～１７：００）
【ＴＥＬ：０７２－９７８－３３２４】

また，本学は障がい学生修学支援ルームを設置しています。本ルームは入学後に修学上の配慮を希望する者の事前相談にも応じています。

＜問い合わせ先＞障がい学生修学支援ルーム（受付時間：平日９：００～１７：００）
【ＴＥＬ：０７２－９７８－３４７９　メールアドレス：sienroom@bur.osaka-kyoiku.ac.jp】

（６）出願に当たっての留意事項

国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す（特別枠を含む）場合，課さない場合を含めて）へ出願することができるのは，一つの大学・学部に限ります。

なお，不合格となった場合に備え，本学又は他の国公立大学の「前期・後期」等へ出願することができます。

注１　出願書類受理後は，出願事項の変更は認めません。また，出願事項が事実と相違していることが判明した場合は，合格又は入学許可を取り消すことがあります。

注２　受理した出願関係書類は，いかなる理由があっても一切返還できません。

注３　本学が各募集区分で指定した令和６年度大学入学共通テストの教科・科目を受験することを確認してください。（３８～４０頁，６２～６４頁参照）

４　入学者選抜方法等

（１）実施日　　令和５年１１月２５日（土）

ただし，教育協働学科グローバル教育専攻多文化リテラシーコースは，
志願者数によっては，１１月２６日（日）にも実施する場合があります。

（２）検査科目・時間等

課程・学科・専攻・コース	検　査　時　間
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻　幼児教育コース	実技・面接　　１０：００ ～
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻　小学校教育コース	面　　接　　１０：００ ～
学校教育教員養成課程 次世代教育専攻　教育探究コース	面　　接　　１０：００ ～
学校教育教員養成課程 教科教育専攻　国語教育コース	面　　接　　１０：００ ～
学校教育教員養成課程 教科教育専攻　英語教育コース	面　　接　　１０：００ ～
学校教育教員養成課程 教科教育専攻　社会科教育コース	面　　接　　１０：００ ～
学校教育教員養成課程 教科教育専攻　理科教育コース	面　　接　　１０：００ ～
学校教育教員養成課程 教科教育専攻　家政教育コース	面　　接　　１０：００ ～
学校教育教員養成課程 教科教育専攻　保健体育コース	実　　技　　１０：００ ～１３：００ 面　　接　　１４：３０ ～
学校教育教員養成課程 教科教育専攻　音楽教育コース	実　　技　　１０：００ ～
学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	面　　接　　１０：００ ～
教育協働学科　グローバル教育専攻 英語コミュニケーションコース	面　　接　　１０：００ ～
教育協働学科　グローバル教育専攻 多文化リテラシーコース	面接（11/25）　１０：００ ～ 面接（11/26）　１０：００ ～（＊） ＊ 志願者数によっては実施しない場合があります。

※志願者数によっては，実技・面接の日時を変更することがあります。
　その場合は，受験票返送時に「受験者注意事項」により通知します。

（３）入学者選抜方法

課程・学科・専攻・コース	選　抜　方　法
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻　幼児教育コース	大学入学共通テスト（５教科７～８科目又は６教科７～８科目），出願書類（学校長が作成した調査書及び推薦書，志望理由書，活動報告書），実技検査及び面接を総合して行う。
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻　小学校教育コース	大学入学共通テスト（５教科７～８科目又は６教科７～８科目），出願書類（学校長が作成した調査書及び推薦書，志望理由書，活動報告書）及び面接を総合して行う。
学校教育教員養成課程 次世代教育専攻　教育探究コース	大学入学共通テスト（５教科７～８科目又は６教科７～８科目），出願書類（学校長が作成した調査書及び推薦書，志望理由書，活動報告書）及び面接を総合して行う。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻　国語教育コース	大学入学共通テスト（５教科７～８科目又は６教科７～８科目），出願書類（学校長が作成した調査書及び推薦書，志望理由書）及び面接を総合して行う。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻　英語教育コース	大学入学共通テスト（５教科７～８科目又は６教科７～８科目），出願書類（学校長が作成した調査書及び推薦書，志望理由書，英語能力測定試験の得点加算を利用する場合はその成績の証明書）及び面接を総合して行う。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻　社会科教育コース	大学入学共通テスト（５教科７～８科目又は６教科７～８科目），出願書類（学校長が作成した調査書及び推薦書，志望理由書）及び面接を総合して行う。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻　理科教育コース	大学入学共通テスト（５教科７～８科目），出願書類（学校長が作成した調査書及び推薦書，志望理由書）及び面接を総合して行う。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻　家政教育コース	大学入学共通テスト（５教科７～８科目又は６教科７～８科目），出願書類（学校長が作成した調査書及び推薦書，志望理由書）及び面接を総合して行う。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻　保健体育コース	大学入学共通テスト（５教科５～６科目），出願書類（学校長が作成した調査書，推薦書及び競技成績に関する証明書，志望理由書），実技検査及び面接を総合して行う。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻　音楽教育コース	大学入学共通テスト（５教科５～６科目），出願書類（学校長が作成した調査書及び推薦書，志望理由書）及び実技検査を総合して行う。
学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	大学入学共通テスト（５教科７～８科目又は６教科７～８科目），出願書類（学校長が作成した調査書及び推薦書，志望理由書）及び面接を総合して行う。
教育協働学科 グローバル教育専攻 英語コミュニケーションコース	大学入学共通テスト（５教科７～８科目又は６教科７～８科目），出願書類（学校長が作成した調査書及び推薦書，志望理由書，英語能力測定試験の得点加算を利用する場合はその成績の証明書）及び面接を総合して行う。
教育協働学科 グローバル教育専攻 多文化リテラシーコース	大学入学共通テスト（３教科３～４科目），出願書類（学校長が作成した調査書及び推薦書，志望理由書）及び面接を総合して行う。

※総合得点が著しく低い者，又は総合得点が低く大学入学共通テストの成績又は個別学力検査の成績のいずれかが著しく低い者については，募集人員に満たない場合でも，不合格とすることがあります。

（４）令和６年度大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜の実施教科・科目等について

共通テストを課す学校推薦型選抜で，本学が課す令和６年度大学入学共通テストの利用教科・科目及び本学の実施する個別学力検査等は次のとおりです。（配点については４１頁を参照してください。）

なお，令和６年度大学入学共通テストにおいて，本学が課す教科・科目を１科目でも受験しなかった場合は，選抜の対象としません。

また，個別学力検査等を１科目でも受験しなかった場合も，選抜の対象としません。

学部	課程・専攻・コース		大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等	
			教科	科目名等		教科等	科目名等
教育学部	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻	幼児教育コース	国	国	必須	その他	実技検査 面接 活動報告書（注7）
			外	英（リ），独，仏，中，韓	から1		
			地歴公民	世A，世B，日A，日B，地理A，地理B 現社，倫，政経，倫・政経	から1又は2		
			数	数Ⅰ，数Ⅰ・数A	から1		
				数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報	から1		
			理	地歴公民から2科目選択した場合：A 物基，化基，生基，地基から2 / B 物，化，生，地から1	⇒A又はB		
				地歴公民から1科目選択した場合：C 物基，化基，生基，地基から2 並びに 物，化，生，地から1（注6） / D 物，化，生，地から2	⇒C又はD		
				〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕			
		小学校教育コース	国	国	必須	その他	面接 活動報告書（注7）
			外	英（リ），独，仏，中，韓	から1		
			地歴公民	世A，世B，日A，日B，地理A，地理B 現社，倫，政経，倫・政経	から1又は2		
			数	数Ⅰ，数Ⅰ・数A	から1		
				数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報	から1		
			理	地歴公民から2科目選択した場合：A 物基，化基，生基，地基から2 / B 物，化，生，地から1	⇒A又はB		
				地歴公民から1科目選択した場合：C 物基，化基，生基，地基から2 並びに 物，化，生，地から1（注6） / D 物，化，生，地から2	⇒C又はD		
				〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕			
	次世代教育専攻	教育探究コース	国	国	必須	その他	面接 活動報告書（注7）
			外	英（リ），独，仏，中，韓	から1		
			地歴公民	世A，世B，日A，日B，地理A，地理B 現社，倫，政経，倫・政経	から2		
			数	数Ⅰ，数Ⅰ・数A	から1		
				数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報	から1		
			理	A 物基，化基，生基，地基から2 B 物，化，生，地から1	A又はB		
				〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕			
	教科教育専攻	国語教育コース	国	国	必須	その他	面接
			外	英（リ），独，仏，中，韓	から1		
			地歴公民	世A，世B，日A，日B，地理A，地理B 現社，倫，政経，倫・政経	から2		
			数	数Ⅰ，数Ⅰ・数A	から1		
				数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報	から1		
			理	A 物基，化基，生基，地基から2 B 物，化，生，地から1	A又はB		
				〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕			
		英語教育コース	国	国	必須	その他	面接
			外	英（リ），独，仏，中，韓	から1		
			地歴公民	世A，世B，日A，日B，地理A，地理B 現社，倫，政経，倫・政経	から1又は2		
			数	数Ⅰ，数Ⅰ・数A	から1		
				数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報	から1		
			理	地歴公民から2科目選択した場合：A 物基，化基，生基，地基から2 / B 物，化，生，地から1	⇒A又はB		
				地歴公民から1科目選択した場合：C 物基，化基，生基，地基から2 並びに 物，化，生，地から1（注6） / D 物，化，生，地から2	⇒C又はD		
				〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕			
				※ 英語能力測定試験の成績により大学入学共通テストの得点の合計点に得点加算します。（注8）			
		社会科教育コース	国	国	必須	その他	面接
			外	英（リ），独，仏，中，韓	から1		
			地歴公民	世A，世B，日A，日B，地理A，地理B 現社，倫，政経，倫・政経	から2		
			数	数Ⅰ，数Ⅰ・数A	から1		
				数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報	から1		
			理	A 物基，化基，生基，地基から2 B 物，化，生，地から1	A又はB		
				〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕			
		理科教育コース	国	国	必須	その他	面接
			外	英（リ），独，仏，中，韓	から1		
			地歴公民	世A，世B，日A，日B，地理A，地理B 現社，倫，政経，倫・政経	から1		
			数	数Ⅰ，数Ⅰ・数A	から1		
				数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報	から1		
			理	C 物基，化基，生基，地基から2 並びに 物，化，生，地から1（注6） D 物，化，生，地から2	C又はD		
				〔5教科7～8科目〕			
		家政教育コース	国	国	必須	その他	面接
			外	英（リ），独，仏，中，韓	から1		
			地歴公民	世A，世B，日A，日B，地理A，地理B 現社，倫，政経，倫・政経	から1又は2		
			数	数Ⅰ，数Ⅰ・数A	から1		
				数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報	から1		
			理	地歴公民から2科目選択した場合：A 物基，化基，生基，地基から2 / B 物，化，生，地から1	⇒A又はB		
				地歴公民から1科目選択した場合：C 物基，化基，生基，地基から2 並びに 物，化，生，地から1（注6） / D 物，化，生，地から2	⇒C又はD		
				〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕			

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】及び【個別学力検査等】については，４０頁も参照してください。

学部	課程・学科・専攻・コース			大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等	
				教科	科目名等		教科等	科目名等
教育学部	学校教育教員養成課程	教科教育専攻	保健体育コース	国	国	必須	その他	面接 実技検査 競技成績に関する証明書
				外	英（リ），独，仏，中，韓	から1		
				地歴公民	世A，世B，日A，日B，地理A，地理B 現社，倫，政経，倫・政経	から1		
				数	数Ⅰ，数Ⅰ・数A 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報	から1		
				理	A 物基，化基，生基，地基から2 B 物，化，生，地から1	A又はB		
					〔5教科5～6科目〕			
			音楽教育コース	国	国	必須	その他	実技検査
				外	英（リ），独，仏，中，韓	から1		
				地歴公民	世A，世B，日A，日B，地理A，地理B 現社，倫，政経，倫・政経	から1		
				数	数Ⅰ，数Ⅰ・数A 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報	から1		
				理	A 物基，化基，生基，地基から2 B 物，化，生，地から1	A又はB		
					〔5教科5～6科目〕			
			特別支援教育専攻	国	国	必須	その他	面接
				外	英（リ），独，仏，中，韓	から1		
				地歴公民	世A，世B，日A，日B，地理A，地理B 現社，倫，政経，倫・政経	から1又は2		
				数	数Ⅰ，数Ⅰ・数A	から1		
					数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報	から1		
				理	地歴公民から2科目選択した場合：A 物基，化基，生基，地基から2 B 物，化，生，地から1	⇒A又はB		
					地歴公民から1科目選択した場合：C 物基，化基，生基，地基から2 並びに 物，化，生，地から1（注6） D 物，化，生，地から2	⇒C又はD		
					〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕			
	教育協働学科	グローバル教育専攻	英語コミュニケーションコース	国	国	必須	その他	面接
				外	英（リ），独，仏，中，韓	から1		
				地歴公民	世A，世B，日A，日B，地理A，地理B 現社，倫，政経，倫・政経	から2		
				数	数Ⅰ，数Ⅰ・数A	から1		
					数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報	から1		
				理	A 物基，化基，生基，地基から2 B 物，化，生，地から1	A又はB		
					〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕			
					※ 英語能力測定試験の成績により大学入学共通テストと個別学力検査の得点の合計点に得点加算します。（注8）			
			多文化リテラシーコース	国	国	必須	その他	面接
				外	英（リ），独，仏，中，韓	から1		
				地歴公民	世A，世B，日A，日B，地理A，地理B 現社，倫，政経，倫・政経			
				数	数Ⅰ，数Ⅰ・数A 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報	から1		
				理	A 物基，化基，生基，地基から2 B 物，化，生，地から1	A又はB		
					〔3教科3～4科目〕			

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】及び【個別学力検査等】については，４０頁も参照してください。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

（注１）教科・科目名は次のように略しています。

国語→国，外国語→外，地理歴史→地歴，数学→数，理科→理

英語（リスニング含む）→英（リ），ドイツ語→独，フランス語→仏，中国語→中，韓国語→韓

世界史Ａ→世Ａ，世界史Ｂ→世Ｂ，日本史Ａ→日Ａ，日本史Ｂ→日Ｂ，現代社会→現社，倫理→倫，政治･経済→政経，

倫理，政治･経済→倫･政経

数学Ⅰ→数Ⅰ，数学Ⅰ･数学Ａ→数Ⅰ･数Ａ，数学Ⅱ→数Ⅱ，数学Ⅱ･数学Ｂ→数Ⅱ･数Ｂ，簿記･会計→簿，情報関係基礎→情報

物理基礎→物基，化学基礎→化基，生物基礎→生基，地学基礎→地基，物理→物，化学→化，生物→生，地学→地

（※）地理歴史と公民は独立した教科なので，それぞれ１教科として数えます。共通テスト出願の際には注意してください。

（注２）大学入学共通テストにおいて，指定した教科・科目数を超えて受験した場合は，原則として最高得点となる組合せの教科・科目の成績を用います。

ただし，地歴，公民から１科目を課す募集区分において２科目を受験した場合，又は理科（「物理」，「化学」，「生物」，「地学」）から１科目を課す募集区分において２科目を受験した場合は，解答順に，前半６０分で受験した科目を第１解答科目，後半６０分で受験した科目を第２解答科目とし，第１解答科目の成績を用います。

（注３）大学入学共通テストの外国語の「英語」には**リスニングテストを含みます。**（リスニングテスト免除者は除く。）

また，「英語」以外の外国語を受験した場合は，筆記（200点満点）の成績をそのまま利用します。

（注４）「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答することができる者は，高等学校等においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込）者に限ります。

（注５）地理歴史及び公民については，**同一名称を含む科目の組合せで２科目を選択することはできません。**「同一名称を含む科目の組合せ」とは，「世界史Ａ」と「世界史Ｂ」，「日本史Ａ」と「日本史Ｂ」，「地理Ａ」と「地理Ｂ」，「倫理」と「倫理，政治・経済」及び「政治・経済」と「倫理，政治・経済」の組合せをいいます。

（注６）理科については，「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」及び「地学基礎」の４科目から２科目並びに「物理」，「化学」，「生物」及び「地学」の４科目から１科目を選択する場合において，同一名称を含む科目の組合せを選択することができません。「同一名称を含む科目の組合せ」とは，「物理基礎」と「物理」，「化学基礎」と「化学」，「生物基礎」と「生物」，「地学基礎」と「地学」の組合せをいいます。

【個別学力検査等】欄

（注７）「活動報告書」とは，高校時代等に行った活動実績の概要，そこで身につけた能力，スキルや経験を記載するものです。

なお，活動報告書の様式や内容及び採点・評価基準は専攻・コースにより異なりますので注意してください。

活動報告書様式については３３頁を，内容及び採点・評価基準については４５頁を参照してください。

（注８）英語能力測定試験の詳細については，３４～３５頁を参照してください。

（５）令和６年度大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜の配点等について

共通テストを課す学校推薦型選抜における令和６年度大学入学共通テスト及び本学の実施する個別学力検査等の配点は次のとおりです。

学部	課程･学科･専攻・コース			試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	証明書	その他	小計	合計	加点
教育学部	学校教育教員養成課程	幼小教育専攻	幼児教育コース	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1460	
				個別学力検査							200	300		◎60	560		
			小学校教育コース	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1290	
				個別学力検査								300		◎90	390		
		次世代教育専攻	教育探究コース	共通テスト	200	200	200	100	200						900	1290	
				個別学力検査								300		◎90	390		
		教科教育専攻	国語教育コース	共通テスト	200	200	200	100	200						900	1200	
				個別学力検査								300			300		
			英語教育コース	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	★400						1100	1500	30
				個別学力検査								400			400		
			社会科教育コース	共通テスト	200	★400	200	100	200						1100	1450	
				個別学力検査								350			350		
			理科教育コース	共通テスト	200	100	200	★400	200						1100	1500	
				個別学力検査								400			400		
			家政教育コース	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1500	
				個別学力検査								600			600		
			保健体育コース	共通テスト	200	100	100	100	200						700	1260	
				個別学力検査							210	200	150		560		
			音楽教育コース	共通テスト	200	100	100	100	200						700	1260	
				個別学力検査							560				560		
		特別支援教育専攻		共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1200	
				個別学力検査								300			300		
	教育協働学科	グローバル教育専攻	英語コミュニケーションコース	共通テスト	200	200	200	100	★400						1100	1700	100
				個別学力検査								600			600		
			多文化リテラシーコース	共通テスト	200	＊100	＊100	＊100	200						500	800	
				個別学力検査								300			300		

配点欄における記号・注釈について

※印を付してある２教科は，一方が100の場合は，もう一方は200となります。
（選択できる科目数については３８～４０頁を参照してください。）
＊印は，選択教科を表しています。（選択教科については３９頁を参照してください。）
★印は，傾斜配点をしている教科を表しています。（傾斜配点については下記を参照してください。）
◎印は，活動報告書を表しています。

傾斜配点について

大学入学共通テストの外国語「英語」でリスニングテストを免除されている場合は，リーディング試験１００点満点を２００点満点に換算した成績を用います。

また，「英語」以外の外国語を受験した場合は，筆記（２００点満点）の成績をそのまま利用します。（ただし，英語教育コース及び英語コミュニケーションコースは４００点満点に換算します。）

その他，大学入学共通テストの１つ又は２つの教科に傾斜をかけている専攻・コースと，その教科・係数等は下表のとおりです。

課程・学科・専攻・コース	教科・科目	素点 （A）	係数 （B）	配点 （A×B）	共通テスト 配点合計
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 英語教育コース	外国語	200	2	400	1100
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 社会科教育コース	地理歴史 及び公民（注）	200	2	400	1100
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 理科教育コース	理科	200	2	400	1100
教育協働学科 グローバル教育専攻 英語コミュニケーションコース	外国語	200	2	400	1100

（注）地理歴史及び公民から合わせて２科目。（３８・４０頁を参照してください。）

（６）実技検査

（６）－１ 実技検査の実施内容及び留意事項

<table>
<tr><th>課程・専攻・コース</th><th>実　施　内　容　及　び　留　意　事　項</th></tr>
<tr><td>学校教育教員養成課程
幼小教育専攻
幼児教育コース</td><td>次のⅠ・Ⅱの検査を実施する。
Ⅰ．ピアノ
任意のピアノ演奏用独奏曲（バロックから近現代まで）を１曲演奏する。
（注）1. ピアノ演奏用独奏曲とは，ピアノのために作曲された独奏曲である。
2. 上記の曲は，楽譜が刊行されている曲に限る。
3. 他の楽器のために作られた曲，簡易楽譜に編曲された曲は認めない。
4. 演奏は暗譜で行い，原則として繰り返しは省略すること。なお，演奏の途中で中止させる場合がある。
5. <u>選んだ曲の曲名をインターネット出願で登録して申請し，楽譜に志願者氏名を明記し，出願確認票とともに提出すること。</u>

Ⅱ．歌　唱
下記の５曲から任意の１曲を歌う。
1）アイスクリームのうた　（作詞：佐藤義美　作曲：服部公一）
2）マーチング・マーチ　（作詞：阪田寛夫　作曲：服部公一）
3）びわ　（作詞：まどみちお　作曲：磯部俶）
4）小さい秋みつけた　（作詞：サトウハチロー　作曲：中田喜直）
5）めえめえ児山羊　（作詞：藤森秀夫　作曲：本居長世）
（注）1. 暗譜で歌うこと。
2. はじめの音を与えるので，伴奏なしで歌うこと。
3. 歌唱の途中で中止させる場合がある。
4. <u>選んだ曲の曲名をインターネット出願で登録して申請し，楽譜（移調して歌う場合は，移調した楽譜）に志願者氏名を明記し，出願確認票とともに提出すること。</u></td></tr>
<tr><td>学校教育教員養成課程
教科教育専攻
保健体育コース</td><td>保健体育実技検査：保健体育実技技能に関するテスト
Ａ．体つくり運動は全員が行う。
Ｂ～Ｄの中から２つを出願時に選択すること。
出願後の変更は認めない。

Ａ．体つくり運動：ラジオ体操第一，第二及びみんなの体操の中から，当日指定された体操を行う。
Ｂ．陸上運動：ハードル走（ただし，(1)で競技成績に関する証明書を提出した者は，選択できない。）
Ｃ．器械運動：マット運動（ただし，(12)で競技成績に関する証明書を提出した者は，選択できない。）
Ｄ．球　　技：バスケットボール（ただし，(2)～(11)で競技成績に関する証明書を提出した者は，選択できない。）

(1) 陸上競技
(2) バスケットボール
(3) サッカー
(4) ラグビーフットボール
(5) バレーボール
(6) ハンドボール
(7) 卓　　球
(8) 硬式テニス
(9) ソフトテニス
(10) 硬式野球
(11) バドミントン
(12) 体操競技
(13) ダンス
(14) 柔　　道
(15) 剣　　道
(16) 水泳競技（競泳）</td></tr>
</table>

課程・専攻・コース	実　施　内　容　及　び　留　意　事　項
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 音楽教育コース	次のⅠ～Ⅲの検査を実施する。 Ⅰ．歌　曲 下記の２曲から任意の１曲を歌う。 1) Caro mio ben　G.Giordani　(F,Es,D,C-Dur) 2) Sogno　F.P.Tosti　(As,B-Dur) （注）1. 歌詞は，原語により暗譜で歌うこと。 2. 上記以外の調で歌う場合は，移調した伴奏用楽譜（正確，明瞭に記譜し，歌唱旋律及び歌詞を記入したもの）に志願者氏名を明記し，出願確認票とともに提出すること。 3. 伴奏者は本学で配置する。 Ⅱ．ピアノ 次の1),2)からそれぞれ１曲ずつ，計２曲を演奏する。 1)古典派のソナタから任意の一つの楽章（ただし緩徐楽章は除く） 2)ロマン派又は近現代の曲（ただし出版されている作品であること。邦人作品を含む。） （注）1. 演奏は暗譜で行い，原則として繰り返しは省略すること。なお演奏の途中で中止させる場合がある。 2. **選んだ２曲の作曲者名と曲名をインターネット出願で登録して申請すること。** Ⅲ．楽　典　（解答時間　６０分） 高等学校の教科書 音楽Ⅰ 程度の内容

（６）－２　実技検査の採点・評価基準

課程・専攻・コース	実　施　内　容	採　点　・　評　価　基　準
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 幼児教育コース	Ⅰ．ピアノ Ⅱ．歌　唱	幼児教育において必要な表現力及び基礎技能について評価する。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	保健体育実技検査 保健体育実技技能に関するテスト	小学校の体育，中学校・高等学校の保健体育の実技を指導するために必要な運動能力を総合的に採点・評価する。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 音楽教育コース	Ⅰ．歌　曲 Ⅱ．ピアノ Ⅲ．楽　典	教員養成（音楽）に必要な基礎的技術，表現力等について検査する。 併せて，実技に必要な基礎的知識についても審査し，総合的に評価する。

（７）面接（口述試験を含む。）の内容及び採点・評価基準

課程・専攻・コース	内　　容	採　点　・　評　価　基　準
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 幼児教育コース	幼児教育に関する理解・関心度・意欲をみる内容を問う。表現力や協調性をみる内容を含む場合がある。	幼児教育に関する理解・関心度・意欲を総合的に評価する。表現力や協調性についても評価する場合がある。
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース	学校教育に関する理解と認識及び思考力・表現力をみる内容を問う。	面接をとおして，論理性・表現力・応用能力をみるとともに，学校教育・教職への熱意・適性について総合的に採点・評価する。
学校教育教員養成課程 次世代教育専攻 教育探究コース	学校教育のさまざまな現代的課題への強い関心と，教育科学に関わる学際的な知識をもとに学校教育のあり方を探究しようとする意欲，ならびに，将来，学校教育の教員となるのにふさわしい資質をみる内容を問う。	学校教育の現代的課題への関心，学校教育のあり方を探究しようとする意欲，学校教育の教員への意欲と，認識や洞察の深さなどについて総合的に採点・評価する。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 国語教育コース	将来，国語科分野の小学校，中学校の教員となるのにふさわしい資質をみるために，教育に関する問題意識・態度について尋ね，くわえて，日本語に関する言語知識及び言語文化について小文を提示し，その場で課題を課し，口頭で回答を求める。	面接をとおして，日本語に関する言語知識及び言語文化についての理解度や認識の度合いを確かめ，応答における論旨の明確さ，洞察の深さ，論展開の的確さ，言語表現力を判定する。ことばの教育への問題意識・態度と合わせ，国語科教育を担う教師としてふさわしい資質の持ち主であるか，総合的に評価する。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 英語教育コース	将来，小学校，中学校，高等学校の英語教員となるのにふさわしい資質と外国語活動又は英語教育に関する理解・認識・関心度及び英語運用能力をみる内容を問う。	主に英語教育に関する理解等について総合的に評価するが，それに関連する英語運用能力についても一定の割合で採点・評価する。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 社会科教育コース	将来，小学校，中学校教員となるのにふさわしい資質と人文・社会的事象に関する関心，知識，理解力をみる内容を問う。	小学校，中学校教員への意欲，人文・社会的事象に関する関心，知識，理解力を総合的に捉え，採点・評価する。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 理科教育コース	理科に関する深い関心と，将来，小学校，中学校・高等学校の教員となるのにふさわしい資質をみる内容を問う。	面接をとおして，自然科学に関する知識や理解度と小学校，中学校・高等学校の理科教員への資質を総合的に採点・評価する。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 家政教育コース	家庭科に関する深い関心と，将来，小学校，中学校の教員にふさわしい資質をみる内容を問う。	家庭科に関する知識や理解度と，家庭科教員としての資質を総合的に評価する。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	将来，小学校の教員，中学校・高等学校の保健体育教員となるのにふさわしい資質と，保健体育科目に関する関心・知識・理解力をみる内容を問う。	小学校の教員，中学校・高等学校の保健体育教員への意欲，保健体育科目に関する関心・知識・理解力を総合的に捉え採点・評価する。

課程・学科・専攻等	内　　容	採　点　・　評　価　基　準
学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	特別支援教育への理解と関心，また将来，特別支援教育に携わる教員となるのにふさわしい資質をみる内容を問う。	特別支援教育に関する知識と理解力，特別支援教育をとりまく諸課題に対する洞察力，障がいのある子どもに関わることへのやりがいと使命感，特別支援教育の教職に就くことへの意欲などについて総合的に採点・評価する。
教育協働学科 グローバル教育専攻 英語コミュニケーションコース	英問英答を中心とした口述試験を行い，英語圏言語文化に関連する教科に関する理解と認識をみる内容を問う。	英問英答を中心とした口述試験を行い，英語圏言語文化に関連する教科に関する理解，認識，探究心及び運用能力を総合的に評価する。
教育協働学科 グローバル教育専攻 多文化リテラシーコース	日本やアジア，ヨーロッパの言語文化，社会・芸術文化，教育文化に関する問題意識，知識や理解力，自らの意見を的確に表現する力をみる内容を問う。	日本やアジア，ヨーロッパの言語文化，社会・芸術文化，教育文化に関する問題意識，知識や理解力，表現力を総合的に評価する。

（８）活動報告書の内容及び採点・評価基準

課程・専攻・コース	内　　容	採　点　・　評　価　基　準
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 幼児教育コース	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度等を評価するために，高等学校の学内外における課外活動の内容についての報告書（活動内容ならびに学びに関する報告）の提出を求める。	高等学校における学内外の課外活動の具体的内容とその活動によって得られた本人自身の学びに関する報告によって，大学入学後の学習態度（特に，主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）及び教職への適性（特に，主体性を持って多様な人々と協働する態度）について総合的に評価する。
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度等を評価するために，高等学校の学内外における課外活動の内容についての報告書（活動内容ならびに学びに関する報告）の提出を求める。	高等学校における学内外の課外活動の具体的内容とその活動によって得られた本人自身の学びに関する報告によって，大学入学後の学習態度（特に，主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）及び教職への適性（特に，主体性を持って多様な人々と協働する態度）について総合的に評価する。
学校教育教員養成課程 次世代教育専攻 教育探究コース	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度等を評価するために，高等学校の学内外における活動の内容についての報告書の提出を求める。	高等学校における学内外の活動の具体的内容とその活動に関する振り返りによって，大学入学後の学習態度（特に，主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）及び教職への適性について総合的に評価する。

Ⅲ　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）

１　募集人員

ｷｬﾝﾊﾟｽ	課程	専攻	コース	募集人員（注１）
柏原・ 天王寺	学校教育 教員養成課程	幼小教育専攻(注２)	小学校教育コース	５人
教　育　学　部　合　計				５人

（注１）合格者数（入学手続者数）が募集人員に満たなかった場合は，一般選抜の合格者で補充します。
（注２）学校教育教員養成課程の幼小教育専攻小学校教育コースは，１～２年次を柏原キャンパス，３～４年次を天王寺キャンパスで修学します。

２　出願資格及び要件

以下に該当する者で，令和６年度大学入学共通テストにおいて，本学が募集区分で指定した教科・科目（５２頁の「令和６年度大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）の実施教科・科目等について」を参照）を受験する者。

なお，大学入学共通テストの外国語で英語を受験する場合は，必ずリスニングテストを受験すること。（リスニングテスト免除者は除く。なお，配点については５３頁を参照）

課程・専攻・コース	出願資格及び要件
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース	次のすべてに該当し，学校長が特に優れていると認め，責任をもって推薦できる者，かつ，合格した場合に入学を確約できる者 ただし，推薦人数は(4)の①に該当する場合は１校５名以内，②に該当する場合は１校２名以内とし，①②合わせて１校５名以内とする。 (1)　高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和６年３月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和５年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者，若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和５年度中に修了又は修了見込みの者 (2)　将来にわたり大阪府内の小学校での学校教育に携わることを強く志望する者 (3)　将来にわたり大阪府内の小学校教員として活躍を期待できる十分な資質，適性を有すると学校長が判断する者 (4)　次のいずれかに該当する者 ①高等学校在学中に教育に関する科目を４単位以上修得又は修得見込みの者 ②高等学校在学中に教育委員会や大学が主催する教員養成に関する高校生対象の教育プログラム等（１５時間以上のものに限る）に在学校の了解を得て参加し，修了又は修了見込みの者 ※本学開講の教育プログラム以外については，出願資格に該当するかどうかを，１０月２３日（月）までに，必ず入試課までご確認ください。

※　出願資格及び要件について不明な点がある場合は，出願に先立ち早めに入試課へ問い合わせてください。

３　出願期間・出願方法等

（１）出願期間

令和５年１１月１日（水）から令和５年１１月８日（水）まで（**１１月８日必着**）

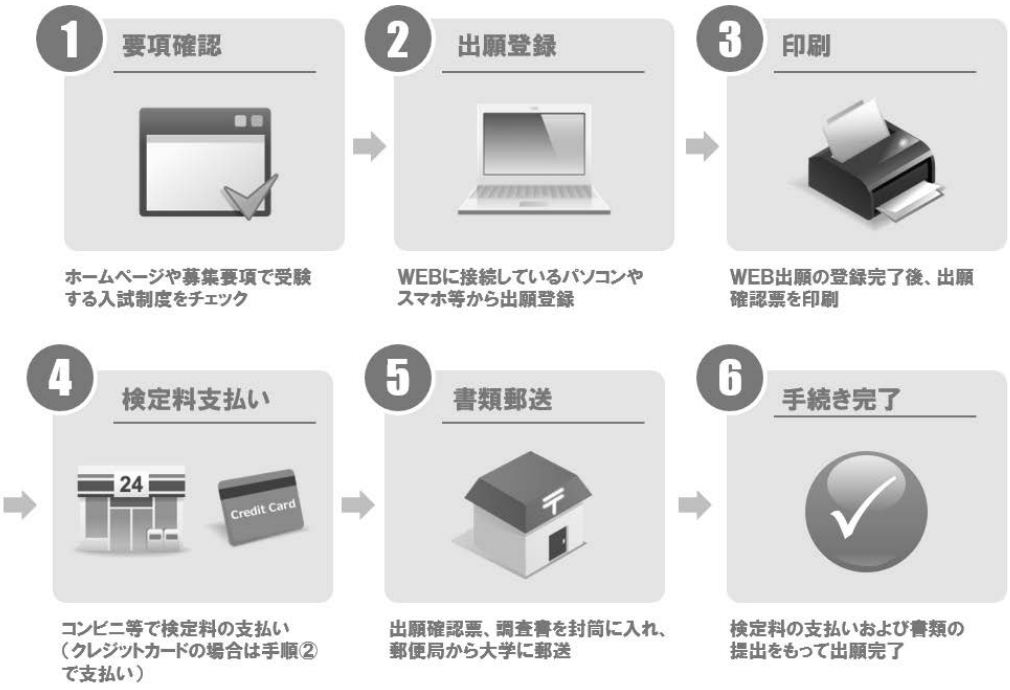
（２） 出願方法

インターネットで必要事項を入力した上で，調査書等の出願書類を郵送する「インターネット出願」を導入しています。出願完了には下記Ａ，Ｂ，Ｃの順番で全ての手続が必要です。なお，各手続には受付期間が定められており，**いずれか一つでも出願受付期間中に手続きが完了できない場合は出願を受理できません**ので，十分ご注意ください。

A	インターネットによる出願登録	令和 5 年 10 月 25 日（水）9 時～令和 5 年 11 月 8 日（水）12 時（日本時間）
B	入学検定料等（支払い手数料含む）の支払い	令和 5 年 10 月 25 日（水）9 時～令和 5 年 11 月 8 日（水）12 時（日本時間）
C	出願に必要な書類等の郵送での提出（持参不可）	令和 5 年 11 月 1 日（水）　～令和 5 年 11 月 8 日（水）必着※

※必要書類等の受付は，郵送（書留速達）のみとし，出願受付期間後に到着した場合は受理しないので郵便事情を考慮し，余裕をもって早めに送付してください。
ただし，１１月６日（月）までの発信局消印がある書留速達郵便に限り受理します。

【出願の流れ】



（２）－Ａ インターネットによる出願登録

本学が出願登録業務を委託した外部ウェブサイトでの手続きになります。**詳細は，６５頁以降に掲載していますので，必ず確認の上，登録を行ってください。**

【インターネット出願登録受付期間】
令和 5 年 10 月 25 日（水）9 時 00 分 ～令和 5 年 11 月 8 日（水）12 時 00 分（日本時間）

※インターネット環境がない等の理由で，「インターネットによる出願登録」を行えない場合は，大阪教育大学入試課まで相談してください。相談時期によっては，出願が間に合わない場合がありますので，早めの連絡をお願いいたします。（大阪教育大学入試課：０７２－９７８－３３２４）

（２）－Ｂ 入学検定料等の支払い

【入学検定料等の支払い受付期間】
令和 5 年 10 月 25 日（水）9 時 00 分～令和 5 年 11 月 8 日（水）12 時 00 分（日本時間）

１　入学検定料等　１７，３４４円（入学検定料１７，０００円と受験票送付用郵便代３４４円）。
入学検定料等支払い時に，別途インターネット出願システム利用料（４５１円）がかかります。

２　支払方法

クレジットカード，コンビニエンスストア，Pay-easy（ペイジー）の利用が可能です。それぞれの詳しい支払方法や手続き・注意事項等は「インターネット出願ページ」で出願情報登録後の「お支払方法選択」でご確認ください。

支払方法	備考
クレジットカード （VISA,MasterCard）	入学検定料等の支払いをインターネット出願と同時に完了することができます。
コンビニエンスストア （ローソン，ミニストップ，ファミリーマート，セブンイレブン，デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア，セイコーマート）	各コンビニにより支払方法が異なりますので，詳細はインターネット出願登録ページ内の「コンビニエンスストアでお支払い」をご確認ください。 支払い後，決済データの反映に数時間かかります。
Pay-easy(ペイジー)を利用可能なＡＴＭ	取扱金融機関の Pay-easy ロゴが付いている ATM で支払うことができます。

３　注意事項

出願後，一旦受理した入学検定料等は５７頁７の場合を除き返還できません。
東日本大震災（平成２３年３月１１日）及び熊本地震（平成２８年４月１４日）により被災した志願者を対象に入学検定料の免除を行う場合があります。詳細は以下のウェブページを参照してください。

https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/kenteiryou_menjyo.html

（２）－Ｃ 出願に必要な書類等の郵送での提出（持参不可）

インターネット出願において，出願登録及び入学検定料等の支払いを行っただけでは，出願手続き完了にはなりません。郵送受付期間に必要書類等を書留速達により郵送（必着）する必要があります。**郵送受付期間を過ぎたものは受理しないので，郵便事情を十分考慮し，余裕をもって早めに送付してください。**

【出願書類の郵送受付期間】
令和 5 年 11 月 1 日（水）～　令和 5 年 11 月 8 日（水）（必着）

※郵送受付期間後に到着した場合でも，１１月６日（月）までの発信局消印がある書留速達郵便に限り受理します。（郵便事情を考慮して，早めに送付してください。）

（３）出願書類等

１．出願期間内に提出する書類等

	書　類　等	提出該当者	摘　　要
インターネット出願登録内容の印刷物	①出願確認票	全　員	インターネット出願登録ページの出願登録完了画面からＡ４用紙に印刷してください。必ず片面印刷にしてください。
	②写真票	全　員	写真は２枚（同一）必要です。インターネット出願登録完了画面からＡ４用紙に片面印刷し，写真を所定の位置に貼り付けてください。（カラー，背景無地，正面，上半身，脱帽，縦４㎝×横３㎝で３か月以内に撮影したもの。写真の裏面に氏名及び志望専攻名を記入してください。）
	③書類確認票	全　員	必要な書類を確認し，揃っていればチェック欄にレ印を入れ，氏名を記入してください。
	④送付ラベル	全　員	出願登録完了画面からＡ４用紙に印刷（カラー推奨）の上，必要書類郵送用封筒(市販の角２封筒)の表面に貼り付けてください。
その他必要となる書類（⑦から⑩は本学ウェブページから所定の様式を印刷してください）	⑤調査書	全　員	出身学校長が作成し，厳封したもの。 なお，出願資格及び要件（４）①で出願する場合で，教育に関する科目４単位について，出願時に修得見込みの場合は，その旨を備考欄に記載してください。
	⑥教育プログラム等の修了証書等	出願資格及び要件(４)②で出願する場合のみ	高等学校在学中に修了した教育プログラム等の修了証書等（コピー可）を提出してください。提出いただいた修了証書等は一切返却しません。 【注】**コピーで提出する場合は，学校が原本証明したものを必ず提出してください。** また，出願受付期間後に提出することはできません。 なお，出願時に修了見込みの場合は，教育プログラム等の日程や内容を記載したものを添付し，あわせて，修了後，ただちに修了証書等（コピー可）を提出する旨を記載した文書（様式任意）を出身学校長が作成のうえ，提出すること。※ ※本学開講の教育プログラム以外については出願資格に該当するかどうかを，１０月２３日（月）までに必ず入試課までご確認ください。
	⑦推薦書	全　員	本学所定の様式により出身学校長が作成し，厳封したもの。
	⑧同意書	全　員	本学所定の様式により出身学校長が作成し，厳封したもの。
	⑨志望理由書	全　員	本学所定の様式に志願者本人が自筆で６００字程度で作成してください。
	⑩活動報告書	全　員	本学所定の様式２種類（活動報告書（A）及び（B））それぞれ，Ａ４用紙に片面印刷のうえ，志願者本人が自筆で作成してください。

２．到着次第，合格内定者が送付する書類　**※合格内定者のみの提出となるため，注意してください。**

書　類　等	提出該当者	摘　　要
共通テスト成績請求票送付用紙	合格内定者のみ	共通テスト成績請求票は，出願時点では大学入試センターから志願者へ送付されていませんので，到着次第，本学ウェブページから所定の送付用紙をＡ４サイズで印刷し「令和６共通テスト成績請求票」（国公立推薦型選抜用）を貼付して，**令和５年１２月１８日（月）必着**で郵送してください。 ※提出が遅れる場合は，必ず入試課へ連絡してください。

※合格内定者には，合格内定者の発表後に，合格内定通知を発送いたします。

（４）障がい等のある者の事前相談

障がい又は病気その他の理由で，受験上の配慮を希望する者は，令和５年１０月２０日（金）までに入試課へ相談してください。詳細は，以下のウェブページを参照してください。

https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/jizensoudan.html

＜問い合わせ先＞入試課（受付時間：平日９：００～１７：００）

【ＴＥＬ：０７２－９７８－３３２４】

また，本学は障がい学生修学支援ルームを設置しています。本ルームは入学後に修学上の配慮を希望する者の事前相談にも応じています。

＜問い合わせ先＞障がい学生修学支援ルーム（受付時間：平日９：００～１７：００）

【ＴＥＬ：０７２－９７８－３４７９　メールアドレス：sienroom@bur.osaka-kyoiku.ac.jp】

（５）出願に当たっての留意事項

国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す（特別枠を含む）場合，課さない場合を含めて）へ出願することができるのは，一つの大学・学部に限ります。

なお，不合格となった場合に備え，本学又は他の国公立大学の「前期・後期」等へ出願することができます。

注１　出願書類受理後は，出願事項の変更は認めません。また，出願事項が事実と相違していることが判明した場合は，合格又は入学許可を取り消すことがあります。

注２　受理した出願関係書類は，いかなる理由があっても一切返還できません。

注３　本学が各募集区分で指定した令和６年度大学入学共通テストの教科・科目を受験することを確認してください。（５２頁，６２～６３頁参照）

４　入学者選抜方法等

（１）実施日　　令和５年１１月２５日（土）

（２）検査科目・時間等

課程・専攻・コース	検　査　時　間
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻　小学校教育コース	面　　接　　１０：００ ～

※志願者数によっては，面接の日時を変更することがあります。
その場合は，受験票返送時に「受験者注意事項」により通知します。

（３）入学者選抜方法

課程・専攻・コース	選　抜　方　法
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース	出願書類（学校長が作成した調査書及び推薦書，志望理由書，活動報告書）及び面接を総合して行い，合格内定者を決定する。 さらに，大学入学共通テスト（5教科7～8科目又は6教科7～8科目）において本学の定める教科・科目を受験し，その総合点が満点の60％に達した合格内定者を最終合格者として決定する。

※個別学力検査等の総合得点が著しく低い者については，募集人員に満たない場合でも，不合格とすることがあります。

（４）令和６年度大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）の実施教科・科目等について

共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）で，本学が課す令和６年度大学入学共通テストの利用教科・科目及び本学の実施する個別学力検査等は次のとおりです。

なお，令和６年度大学入学共通テストにおいて，本学が課す教科・科目を１科目でも受験しなかった場合は，最終合格者として決定しません。また，個別学力検査等を１科目でも受験しなかった場合は，選抜の対象としません。

<table>
<tr><th rowspan="2">学部</th><th colspan="3" rowspan="2">課程･専攻･コース</th><th colspan="3">大学入学共通テストの利用教科・科目名</th><th colspan="2">個別学力検査等</th></tr>
<tr><th>教科</th><th colspan="2">科目名等</th><th>教科等</th><th>科目名等</th></tr>
<tr><td rowspan="11">教育学部</td><td rowspan="11">学校教育教員養成課程</td><td rowspan="11">幼小教育専攻</td><td rowspan="11">小学校教育コース</td><td>国</td><td colspan="2">国</td><td>必須</td><td rowspan="11">その他</td><td rowspan="11">面接
活動報告書（注7）</td></tr>
<tr><td>外</td><td colspan="2">英（リ），独，仏，中，韓</td><td>から1</td></tr>
<tr><td rowspan="2">地歴
公民</td><td colspan="2">世A，世B，日A，日B，地理A，地理B</td><td rowspan="2">から1又は2</td></tr>
<tr><td colspan="2">現社，倫，政経，倫・政経</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数</td><td colspan="2">数Ⅰ，数Ⅰ・数A</td><td>から1</td></tr>
<tr><td colspan="2">数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報</td><td>から1</td></tr>
<tr><td rowspan="2">理</td><td rowspan="2">地歴公民から2科目
選択した場合</td><td>A 物基，化基，生基，地基から2</td><td rowspan="2">⇒A又はB</td></tr>
<tr><td>B 物，化，生，地から1</td></tr>
<tr><td rowspan="2">地歴公民から1科目
選択した場合</td><td>C 物基，化基，生基，地基から2 並びに 物，化，生，地から1（注6）</td><td rowspan="2">⇒C又はD</td></tr>
<tr><td>D 物，化，生，地から2</td></tr>
<tr><td colspan="6">〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕</td></tr>
</table>

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

（注１）教科・科目名は次のように略しています。

国語→国，外国語→外，地理歴史→地歴，数学→数，理科→理

英語（リスニング含む）→英（リ），ドイツ語→独，フランス語→仏，中国語→中，韓国語→韓

世界史A→世A，世界史B→世B，日本史A→日A，日本史B→日B，現代社会→現社，倫理→倫，政治･経済→政経，倫理，政治･経済→倫･政経

数学Ⅰ→数Ⅰ，数学Ⅰ･数学A→数Ⅰ･数A，数学Ⅱ→数Ⅱ，数学Ⅱ･数学B→数Ⅱ･数B，簿記･会計→簿，情報関係基礎→情報

物理基礎→物基，化学基礎→化基，生物基礎→生基，地学基礎→地基，物理→物，化学→化，生物→生，地学→地

（※）地理歴史と公民は独立した教科なので，それぞれ１教科として数えます。共通テスト出願の際には注意してください。

（注２）大学入学共通テストにおいて，指定した教科・科目数を超えて受験した場合は，原則として最高得点となる組合せの教科・科目の成績を用います。

ただし，地歴，公民から１科目を課す募集区分において２科目を受験した場合，又は理科（「物理」，「化学」，「生物」，「地学」）から１科目を課す募集区分において２科目を受験した場合は，解答順に，前半６０分で受験した科目を第１解答科目，後半６０分で受験した科目を第２解答科目とし，第１解答科目の成績を用います。

（注３）大学入学共通テストの外国語の「英語」には**リスニングテストを含みます。**（リスニングテスト免除者は除く。）

また，「英語」以外の外国語を受験した場合は，筆記（200点満点）の成績をそのまま利用します。

（注４）「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答することができる者は，高等学校等においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込）者に限ります。

（注５）地理歴史及び公民については，**同一名称を含む科目の組合せで２科目を選択することはできません。**「同一名称を含む科目の組合せ」とは，「世界史A」と「世界史B」，「日本史A」と「日本史B」，「地理A」と「地理B」，「倫理」と「倫理，政治・経済」及び「政治・経済」と「倫理，政治・経済」の組合せをいいます。

（注６）理科については，「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」及び「地学基礎」の４科目から２科目並びに「物理」，「化学」，「生物」及び「地学」の４科目から１科目を選択する場合において，同一名称を含む科目の組合せを選択することができません。
「同一名称を含む科目の組合せ」とは，「物理基礎」と「物理」，「化学基礎」と「化学」，「生物基礎」と「生物」，「地学基礎」と「地学」の組合せをいいます。

【個別学力検査等】欄

（注７）「活動報告書」とは，高校時代等に行った活動実績の概要，そこで身につけた能力，スキルや経験を記載するものです。
活動報告書様式については５０頁を，内容及び採点・評価基準については５３頁を参照してください。

（５）令和６年度大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）の配点等について

共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）における令和６年度大学入学共通テスト及び本学の実施する個別学力検査等の配点は次のとおりです。

学部	課程･専攻・コース			試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	証明書	その他	小計	合計
教育学部	学校教育教員養成課程	幼小教育専攻	小学校教育コース	個別学力検査								300		◎90	390	390
				共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	◆

配点欄における記号・注釈について

※印を付してある2教科は，一方が100の場合は，もう一方は200となります。
（選択できる科目数については52頁を参照してください。）

◎印は，活動報告書を表しています。

◆印は，令和6年度大学入学共通テストにおいて本学の定める教科･科目を受験し，その総合点が満点の60％に達した合格内定者を最終合格者として決定します。

（６）面接（口述試験を含む。）の内容及び採点・評価基準

課程・専攻・コース	内　　容	採　点　・　評　価　基　準
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース	学校教育に関する理解と認識及び思考力・表現力をみる内容を問う。	面接をとおして，論理性・表現力・応用能力をみるとともに，学校教育・教職への熱意・適性について総合的に採点・評価する。

（７）活動報告書の内容及び採点・評価基準

課程・専攻・コース	内　　容	採　点　・　評　価　基　準
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度等を評価するために，高等学校の学内外における課外活動の内容についての報告書（活動内容ならびに学びに関する報告）の提出を求める。	高等学校における学内外の課外活動の具体的内容とその活動によって得られた本人自身の学びに関する報告によって，大学入学後の学習態度（特に，主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）及び教職への適性（特に，主体性を持って多様な人々と協働する態度）について総合的に評価する。

５　入学後の検証等について

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）は，特に，大阪府内の優れた（小学校）教員を養成するという観点から，学力のみならず教員になることへの意欲や適性を重視した選抜を行います。

さらに，入試のみならず，入学されてからも，高大接続の観点から，本人承諾のうえ，入学後の成績を共有するなど，出身高等学校と連携し，本学校推薦型選抜の調査・研究及び効果検証等を行う予定です。

そのため，大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）の受験にあたっては，上記趣旨をご理解いただいたうえで，受験していただきますようお願いいたします。

Ⅳ　各推薦共通

１　入学試験場

大阪教育大学柏原キャンパス　　大阪府柏原市旭ヶ丘４－６９８－１
「近鉄大阪線「大阪教育大前駅」下車(「鶴橋駅」から約３０分）南東へ約１ｋｍ
エスカレーター（上り専用３基乗り継ぎ），途中階段あり］

２　受験上の注意

試験中に不正行為等があった者に対しては，受験を停止し，かつ，すべての試験を無効とします。
また，悪質な場合は警察に被害届を提出する場合があります。受験票下部に記載の「受験上の注意事項」及び本学の受験票返送時に同封する「受験者注意事項」等をよく読んでください。

３　合格者の発表

合格者の発表は，大学ウェブページ(https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/goukaku_happyou.html)において掲載します。
合格者には，合格通知書及び入学手続関係書類を別途郵送しますので，必ず合格通知書で確認してください。合格者の発表について，電話等による照会には，一切応じません。
また，大学周辺での合格電報等の勧誘・受付等は本学とは一切関係ありません。
なお，学校長には，郵送により通知します。

選　抜　方　法	合格発表日	時　間
大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜	令和５年１２月　１日（金）	９：００
大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜	令和６年　２月１０日（土）	
大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）	合格内定 令和５年１２月　１日（金）※	
	最終合格 令和６年　２月１０日（土）※	

※大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜(特別枠)については,提出された書類並びに面接により,総合判定のうえ，合格内定者を決定します。
その後，令和６年度大学入学共通テストにおいて本学の定める教科・科目を受験し，その総合点が満点の６０％に達した合格内定者を最終合格者として決定します。

４　入学手続等

（１）入学手続期限及び方法

入学手続書類を本学所定の封筒に入れ，郵便事情を考慮のうえ，期日に間に合うよう「速達・簡易書留郵便」により郵送してください（**合格発表から入学手続までの期間が短いので注意してください**）。
やむを得ない事情があって,郵送で入学手続ができない場合には,事前相談のうえ,所定の日時に持参（来学）による入学手続を認めます。詳細は入学手続関係書類を参照してください。

選　抜　方　法	手　続　期　限	
	郵送手続期限（必着）	やむを得ない事情による持参手続
大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜	令和５年１２月１２日（火）必着	令和５年１２月１３日（水） １３：００～１５：００
大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜	令和６年　２月１８日（日）必着	令和６年　２月１９日（月） １３：００～１５：００
大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）	令和６年　２月１８日（日）必着	令和６年　２月１９日（月） １３：００～１５：００

なお，入学手続期限までに入学手続を完了しない者は，入学辞退者として取り扱いますが，その場合においても，５７頁（５）により「推薦入学辞退願（様式任意）」を提出しなければ，以後，当該学校は，推薦校として取り扱われないこともありますので，入学辞退の手続は必ず行ってください。

（２）入学手続書類送付先

大阪教育大学（柏原キャンパス）学生支援課

※やむを得ない事情による持参手続場所は，大阪教育大学柏原キャンパスとします。

（３）入学手続に必要なもの

ア　本学受験票

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜及び大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）の場合は，大学入学共通テストの受験票も必要です。

イ　入　学　料　　２８２，０００円

入学手続後，既に納付した入学料は，いかなる理由があっても返還しません。（入学辞退の場合も同様。）

下記の期日までに銀行窓口にて振込手続を行ってください。

大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜	令和５年１２月　８日（金）
大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜	令和６年　２月１６日（金）
大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）	令和６年　２月１６日（金）

（注）１　上記記載の金額は，令和５年度入学者の金額であり，令和６年度入学者については，変更される場合があります。なお，詳細については合格者に別途通知します。

２　入学料の免除・徴収猶予制度があります。詳細は，５８頁を参照してください。

ウ　入学時諸費用

大阪教育大学校友会　７０，０００円

（内訳：教育振興会費４０，０００円　同窓会天遊会費３０，０００円）

（注）１　「大阪教育大学校友会」は，大阪教育大学の構成員である在学生，卒業生・修了生，在学生の父母等，教職員，元教職員等のすべての個人，また，同窓生，教育振興会，大学生協等のすべての団体が大阪教育大学のこれまでの伝統を継承しつつ，さらなる発展と連携を強化する基盤組織として設立しました。

「大阪教育大学校友会」は，教育振興会と同窓生天遊会等と連携し，教育研究活動，大学行事，課外活動，福利厚生，奨学金給付及び就職への支援など様々な学生支援事業並びに在学生を含む卒業生，修了生の同窓会活動の支援を行っています。

２　入学時のみの費用です。

３　上記記載の金額は，変更される場合があります。詳細については，入学手続関係書類を参照してください。

（４）その他入学に必要な費用

ア　授　業　料

本学では授業料の「口座振替制度（口座引落し）」を実施しており，入学後，学生名義の預金口座から，前期分は４月に，後期分は１０月に授業料を引き落とします。

授　業　料	（前期分）	２６７，９００円
	（年　額）	５３５，８００円

（注）１　上記記載の金額は，令和５年度入学者の金額であり，令和６年度入学者については，変更される場合があります。なお，詳細については合格者に別途通知します。

２　在学中に授業料の改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されます。

３　授業料の免除・徴収猶予制度があります。詳細は，５８頁を参照してください。

４　このほか在学中に，テキスト代や英語能力測定試験，実習等の経費，課外活動等の経費は別途必要となる場合があります。

（５）入学辞退について

合格者で特別の事情があって推薦入学を辞退する場合は，当該者の推薦を行った学校長と連名の「推薦入学辞退願（様式任意）」を下記の期限までに本学学長あてに提出し，許可を得てください。

選　抜　方　法	期　　限
大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜	令和６年１月２６日（金）１２：００
大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜	令和６年２月１４日（水）１２：００
大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）	令和６年２月１４日（水）１２：００

５　一般選抜との併願について

学校推薦型選抜の志願者は，不合格となった場合に備え，本学又は他の国公立大学・学部の一般選抜に出願することができます。ただし，学校推薦型選抜に合格した場合は，上記４（５）で推薦入学の辞退を許可された場合を除き，一般選抜の個別学力検査等を受験しても，入学許可は得られません。

６　個人情報の取扱いについて

出願受付を通じて取得した個人情報及び入学試験の実施により取得した個人情報は，「個人情報の保護に関する法律」，「国立大学法人大阪教育大学個人情報等管理規程」及び「国立大学法人大阪教育大学保有個人情報開示等取扱規程」に基づき，適切に管理し，以下のとおり取扱います。法令に基づく場合を除き，個人情報の目的外利用及び第三者に提供することはありません。

１．入学者の選抜，合格発表，入学手続業務等に利用します。
２．入学者の個人情報については，教務関係（学籍，修学指導等），学生支援関係（健康管理，授業料免除，奨学金申請等），授業料徴収等に関する業務に利用します。
３．氏名，性別，生年月日，高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限り，国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため，独立行政法人大学入試センター及び併願先国公立大学に送達します。
４．入学者選抜に関する個人情報は，個人が特定できない形で処理したうえで，今後の入学者選抜等における調査，研究及びこれらに付随する業務を行うための分析資料として利用します。

なお，以上の業務の一部又はすべてを外部に委託し，必要な個人情報を提供する場合は，委託先との間で適切な取扱いに関する契約を締結します。

７　入学検定料等の返還請求について

次の ア），イ）の場合を除き，出願後，一旦受理した入学検定料等は，返還できません。

ア）入学検定料等を払い込んだが，出願しなかった場合，又は出願資格を有していないため出願書類が受理されなかった場合

イ）入学検定料等を誤って二重に払い込んだ場合

上記 ア），イ）に該当する場合は，大阪教育大学入試課まで問い合わせてください。

ＴＥＬ　０７２－９７８－３３２４　　受付時間：平日９：００～１７：００
ＦＡＸ　０７２－９７８－３３２７

返還に係る振込手数料は請求者の負担とします。
また，返還請求には領収証，明細票等の支払いを確認できる書類が必要となりますので必ず保管しておいてください。クレジットカードで支払った場合は，入金確認メールを打ち出したものでもかまいません。
なお，入学検定料等の返還時期は，返還請求の時期にかかわらず，令和６年度学校推薦型選抜の入試終了後，１２月下旬に一括して返還手続きを行います。

学生生活案内

（１）入学料免除・授業料免除等

ア　入学料免除・授業料免除・日本学生支援機構給付奨学金（高等教育修学支援新制度）

対象者	「高等教育修学支援新制度」において「大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第８号）」に定められた大学等の支援を受ける者又は支援を希望する者 （本制度は，住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生に対して，入学料・授業料の減免及び給付奨学金の支給を行う制度です。給付奨学金については（２）奨学金を参照してください。） 詳細については，合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。

イ　入学料徴収猶予

下記の対象者のいずれかに該当する者については，本人の申請に基づき選考の上，徴収猶予が許可された場合，当該年度の８月末日まで猶予されます。

対象者	（ア）経済的理由によって納付すべき期限までに入学料の納付が困難であり，かつ，学業優秀と認められる者 （イ）本学入学前１年以内（令和５年４月から令和６年３月まで）において入学する者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡し，又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより，納付すべき期限までに入学料の納付が著しく困難であると認められる者

ウ　授業料徴収猶予

下記の対象者のいずれかに該当する者については，前期・後期ごとに，本人の申請に基づき選考の上，徴収猶予が許可された場合，前期は８月末日，後期は２月末日まで猶予されます。

対象者	（ア）経済的理由によって納付すべき期限までに授業料の納付が困難であり，かつ，学業優秀と認められる者 （イ）本学入学前１年以内（令和５年４月から令和６年３月まで）において本人の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡し，又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより，納付すべき期限までに授業料の納付が著しく困難であると認められる者

（注）　いずれも申請についての詳細は，合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。
大学ウェブページでも案内しています。
入学料免除　https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/expense/nyumen.html
授業料免除　https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/expense/jyumen.html

＜問い合わせ先＞　学生支援課奨学厚生係　（TEL 072-978-3305）

（２）奨学金

学業成績が優秀で，経済的理由により学資の支弁が困難な者には，《日本学生支援機構奨学金（給付・貸与）》又は《一般奨学金》の制度があります。一般奨学金には，大きく分けて地方公共団体の奨学金と民間育英団体の奨学金とがあります。

（参考）令和５年度入学者　日本学生支援機構奨学金の給付・貸与月額例

奨学金の種類	自宅通学	自宅外通学
給付奨学金	29,200 円（第Ⅰ区分）・19,500 円（第Ⅱ区分）・9,800 円（第Ⅲ区分）	66,700 円（第Ⅰ区分）・44,500 円（第Ⅱ区分）・22,300 円（第Ⅲ区分）
第一種奨学金（無利子）	20,000 円・30,000 円・45,000 円	20,000 円・30,000 円・40,000 円・51,000 円
第二種奨学金（有利子）	20,000 円・30,000 円・40,000 円・50,000 円・60,000 円・70,000 円・80,000 円・90,000 円・100,000 円・110,000 円・120,000 円のいずれかより選択	

（注）　申請についての詳細は，合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。
大学ウェブページ（https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/expense/syougaku/）でも案内しています。

＜問い合わせ先＞　学生支援課奨学厚生係　（TEL 072-978-3305）

（３）学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険

本学では，大学の安全管理責任の観点から，学生の教育研究活動中の災害に対する補償制度として，「学生教育研究災害傷害保険（学研災）」・「通学中等傷害危険担保特約（通学特約）」及び「学研災付帯賠償責任保険（付帯賠償）」の「2,000 万円・Aコース」に加入登録をしており，本学学生は全員加入とします。

【保険料】（円）

区　分	保険期間	学研災	通学特約	付帯賠償	**合計金額**
学　部	４年間	２，３００	１，０００	１，３６０	**４，６６０**

（注）　保険加入手続は本学が行います。なお，保険料は入学時諸費用（校友会会費）により納入しますので，個別にお支払いいただく必要はありません。保険についての詳細は，合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。
大学ウェブページ（https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/life/hoken.html）でも案内しています。

＜問い合わせ先＞　学生支援課学生支援係　（TEL 072-978-3312）

（４）学生宿舎

【学生宿舎の概要】

所在地	大阪教育大学柏原キャンパス内　（大阪府柏原市旭ヶ丘 4-698-1）
収容定員	男子棟（６０人）・女子棟（８０人）
寄宿料等（月額）	５，０００円 （その他共益費として７００円，光熱水料費として月額約６，０００円程度） ※寄宿料，共益費は令和５年度の金額であり，改定が行われた場合には，改定時から適用されます。
食事	食事提供はありませんが，各階「補食室」での自炊は可能です。
居室	１人部屋【補食室，トイレ・浴室，シャワー室（女子のみ），洗面所，洗濯室は共同】
居室面積	約８㎡（約 4.5 畳）
入居期間	原則として２年間。退去日は入居期間満了年度の３月２７日までですが，引き続き入居を希望する場合は再審査申請後，入居選考の上，継続入居を許可します。

【募集予定人数・入居資格・選考方法】

募集予定人数	未定
入居資格	下記のすべてに該当する者 １．学部・大学院・特別支援教育特別専攻科に在籍する学生 （外国人留学生は除く） ２．自宅から本学までの**通学時間が片道２時間以上**で通学が困難な者 ３．寮生相互の親睦や交流を積極的にはかり，協力・協調して団体生活を送れる者
選考方法	通学時間，家計状況（家族の所得等）を基に選考します。

（注）　入居申請手続及び申請に必要な書類は，合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。
入居申請受付期間は，学校推薦型選抜，前期日程，後期日程等によってそれぞれ異なりますので，書類を受理したら提出方法等を確認のうえ，所定の期日までに申請してください。
なお，申請に必要な証明書類等に不備がある場合は，受付できませんので，提出書類等詳細も必ず確認のうえ予め準備してください。
大学ウェブページ（https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/dormitory/syukusya.html）でも案内しています。

＜問い合わせ先＞　学生支援課学生支援係　（TEL 072-978-3312）

（５）ノートパソコンの必携について

ア　はじめに

本学では,授業とレポート作成や論文作成など,大学生活の中で数多くの機会にパソコンを活用します。

みなさんの大学卒業時には，獲得した知識とスキルを教育現場や社会で十分に発揮できるように，自分専用のノートパソコンを用いてさまざまな活動を行ってもらうことを目的とし,みなさんのノートパソコンを大学へ持参していただいています。

イ　持参していただくノートパソコン

本学が指定する必要条件（最低限必要な機能・性能等）を満たす自分専用のノートパソコンを入学までにご用意ください。

必要条件を満たせば，既にお持ちのノートパソコンを使用していただいて結構です。本学では，特定の機種を指定して購入をお願いすることはしていません。

詳しくは合格者に送付する入学手続関係書類に同封する「ノートパソコンの必携についてのご案内」にてお知らせします。

なお，令和６年度の新入生向けノートパソコン必要条件は，前年度の必要条件とほぼ同様となる予定です。

ウ　貸与

やむを得ない事情で，ノートパソコンの貸与を必要とされる方には，「ノートパソコン貸与基準」により審査を通過した者に，原則入学後６ヶ月間に限り大学から貸与します。

参考

・ノートパソコンの必要条件（前年度の内容です）
https://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~ipc/byodr5
・ノートパソコン貸与基準
https://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~ipc/content_files/byod/rental_pc_criteria.pdf

＜ノートパソコン必携に関する問い合わせ窓口＞

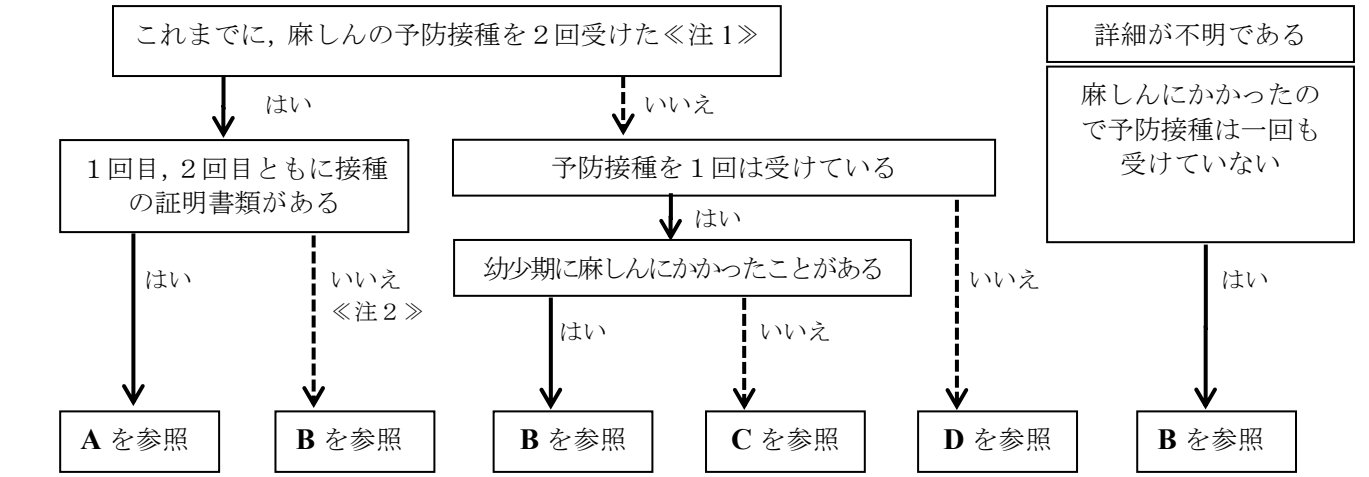
情報基盤センター　メールアドレス staff@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

麻しん（はしか）の予防について《お知らせ》

本学では，学校における麻しん対策ガイドラインに基づき，本学入学試験合格者は，入学手続き書類として【麻しん（はしか）に関する確認書】を提出していただいています。合格者の年齢に関係なく，全員が対象となります。

本学所定の【麻しん（はしか）に関する確認書】は，入学手続関係書類等と一緒に送付されますが，お手元に届いてから入学手続きまでの期間が短い場合がありますので，下記のフローチャートを参考に，早めにご準備ください。

※特別な事情を除き，原則２回の予防接種を強く推奨しています。



≪注1≫麻しん予防接種の種類
・麻しん単独ワクチン　・MMR ワクチン
・MR ワクチン（麻しん風しん混合ワクチン）

≪注２≫母子健康手帳を紛失した方は，管轄の市役所(区役所)で接種歴を確認してください。接種が確認できた場合は接種記録を発行してもらってください。確認できない場合は抗体検査が必要です。

A：麻しんの予防接種を２回受けたことを証明する書類（母子健康手帳や接種済証明書等のコピー）をご準備ください。但し，以下の内容が記載されたものに限ります。

・接種年月日
・使用ワクチン名　Lot.No.（使用ワクチンのラベル添付でも可）
・医療機関名又は医師名

B：入学までに麻しんの抗体検査を受けてください。その結果，本学の基準値を満たしていない場合は，ワクチンを接種してください。下記に記載している検査法で必ず実施してください。これ以外の検査方法は認められません。

また，本学では麻しん発症予防のため，検査機関の基準値より高く設定しています。

検 査 法	本 学 の 基 準 値
EIA 法―IgG 検査(推奨)	抗体価 ： 8．0以上
NT 法検査	抗体価 ： 4倍以上
PA 法検査	抗体価 ： 128倍以上

C：入学までに２回目のワクチンを接種してください。１回目のワクチン接種の証明書類も必要となります≪注２≫（１回目の証明書類がなければ，ワクチン接種の２か月後に抗体検査が必要となります)。

D：入学までに１回ワクチン接種をしてください。その２ヶ月後に２回目のワクチンを接種するか，又は抗体検査を受けて免疫が十分獲得できたか確認が必要です。

※本学では MR(麻しん風しん混合)ワクチンを推奨しています。

【麻しん(はしか)に関する確認書】については，入学手続に関する事前のお知らせです。
入学試験の出願や受験には関係ありません。

＜問い合わせ先＞　大阪教育大学保健センター　TEL 072-978-3811(受付時間 平日9:00～16:00)

令和６年度大学入学共通テスト受験教科・科目の確認表
（共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠を含む））

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠を含む）の出願にあたっては，本学が各募集区分で指定した令和６年度大学入学共通テストの教科・科目を受験することを，以下の方法により志願者本人の責任で確認してください。１科目でも受験していない者は，選抜の対象にはなりません。（課す推薦（特別枠）については，最終合格者として決定しません。）

下記の確認表で志望する課程専攻に該当するものを選んで，受験科目欄において受験するすべての科目に○を記入してください。確認表は，科目名の下に本学の教科・科目の指定に合わせて△や○などの印を付しており，教科名の上に指定する科目数を①（１科目），②（２科目）と表記しています。従って，受験科目欄にそれに一致する数以上の○が記入されていれば，本学が各募集区分で指定した教科・科目を受験していることになります。なお，指定した教科・科目数を超えて受験する場合（△１科目のところに２つの○が入るなど），どの科目の成績が利用されるかは３８～４０及び５２頁にも記載しています。

なお，数学②の線を付している科目については，定められた条件（４０及び５２頁参照）を満たす者以外は利用できませんので，利用する志願者は出願前に入試課に確認してください。また，地理歴史及び公民においては，２科目受験の場合，２科目とも一方の教科を受験すれば５教科，１科目ずつ両教科から受験すれば６教科と数えます。

学校教育教員養成課程　**次世代教育専攻（教育探究コース）**
教科教育専攻（国語教育コース・社会科教育コース）
教育協働学科　**グローバル教育専攻 英語コミュニケーションコース**

５教科７～８科目又は６教科７～８科目（うち地理歴史及び公民が２科目）

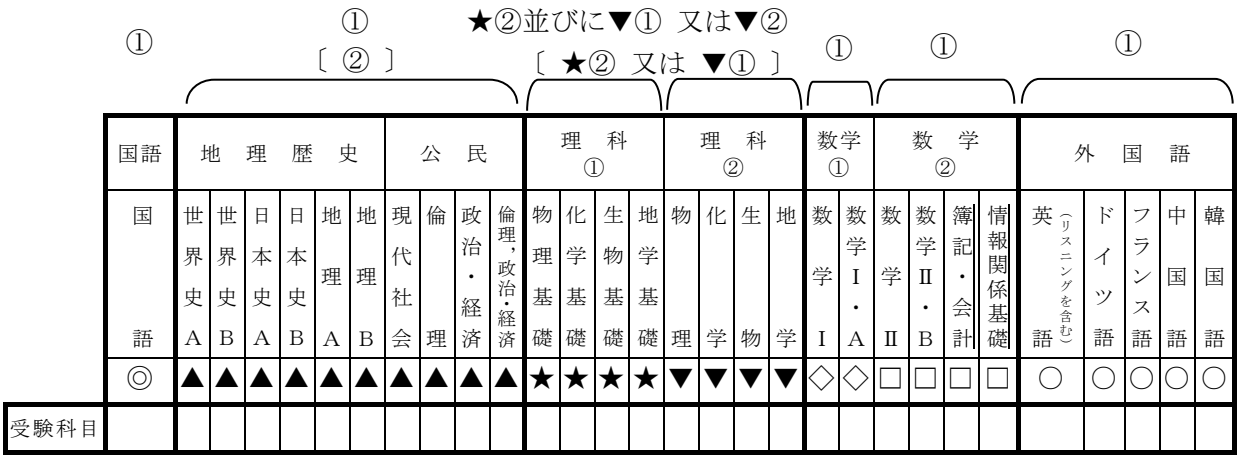
		①	②								② 又は ①				①		①				①				
		国語	地理歴史						公民				理科①				理科②				数学①		数学②			
		国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理，政治・経済	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	数学Ⅰ	数学Ⅰ・A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・B	簿記・会計	情報関係基礎
		◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	☆	☆	☆	☆	▽	▽	▽	▽	◇	◇	□	□	□	□
受験科目																										

		外国語				
		英語（リスニングを含む）	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
		○	○	○	○	○
受験科目						

受験科目欄に　◎に１，△に２，☆に２又は▽に１，◇に１，□に１，○に１　以上の数の○が入れば指定した教科・科目を受験していることになります。
科目数の指定を超えて，理科▽２　の者は，理科の第１解答科目の成績を用います。
理科☆２並びに理科▽１　の者は，高得点となる方の成績を用います。

学校教育教員養成課程　幼小教育専攻（幼児教育コース・小学校教育コース）
教科教育専攻（英語教育コース・家政教育コース）
特別支援教育専攻

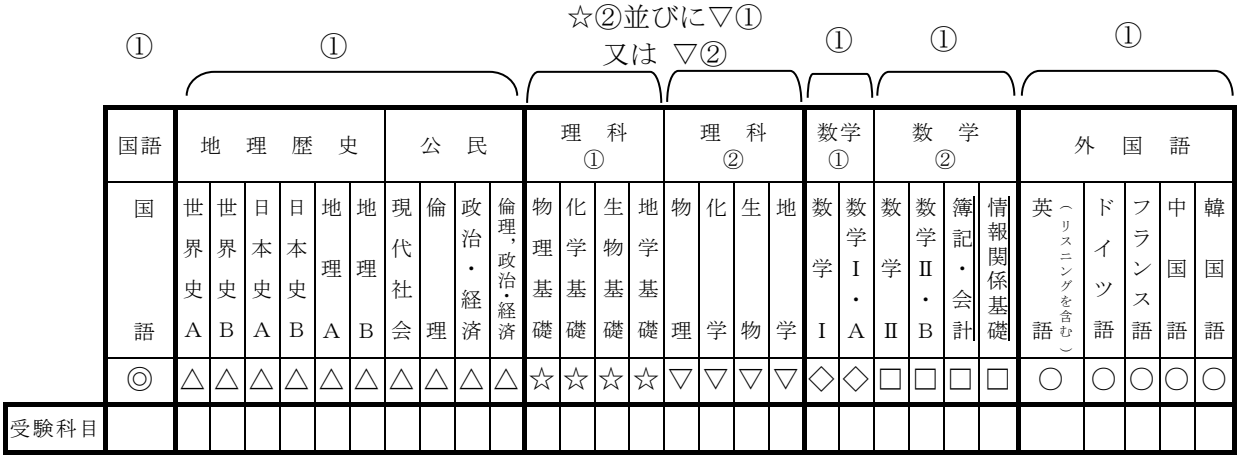
５教科７～８科目又は６教科７～８科目（うち地理歴史及び公民が１科目　又は　２科目）



受験科目欄に　◎に１，▲に１又は２（※▲に１のときは★に２並びに▼に１又は▼に２，▲に２のときは★に２又は▼に１），◇に１，□に１，○に１　以上の数の○が入れば指定した教科・科目を受験したことになります。
科目数の指定を超えて，地理歴史及び公民▲２と理科▼２で合計４　の者は，地理歴史及び公民の第１解答科目，理科の第１解答科目，並びに地理歴史及び公民と理科の第２解答科目のうち高得点の科目の成績を用います。
地理歴史及び公民▲２と理科★２並びに▼１で合計５　の者は，地理歴史及び公民の第１解答科目，理科の高得点となる方の成績，並びに地理歴史及び公民の第２解答科目と理科のもう一方の成績のうち高得点となる方の成績を用います。

学校教育教員養成課程　教科教育専攻（理科教育コース）

５教科７～８科目（うち地理歴史，公民が１科目）



受験科目欄に　◎に１，△に１，☆に２並びに▽に１又は▽に２，◇に１，□に１，○に１　以上の数の○が入れば指定した教科・科目を受験したことになります。
科目数の指定を超えて，地理歴史及び公民△に２　の者は，地理歴史及び公民の第１解答科目の成績を用います。

学校教育教員養成課程　教科教育専攻（保健体育コース・音楽教育コース）

↳ **５教科５～６科目（うち地理歴史,公民が１科目）**

	国語	地理歴史						公民				理科①				理科②				数学①		数学②				外国語				
	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理,政治・経済	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	数学Ⅰ	数学Ⅰ・A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・B	簿記・会計	情報関係基礎	英語（リスニングを含む）	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	☆	☆	☆	☆	▽	▽	▽	▽	◆	◆	◆	◆	◆	◆	○	○	○	○	○
受験科目																														

①　①　☆② 又は ▽①　①　①

受験科目欄に　◎に１，△に１，☆に２又は▽に１，◆に１，○に１　以上の数の○が入れば指定した教科・科目を受験していることになります。

科目数の指定を超えて，地理歴史及び公民△２　の者，又は理科▽２　の者は，それぞれの第１解答科目の成績を用います。

理科☆２並びに理科▽１　の者，又は数学◆２　の者は，それぞれの高得点となる方の成績を用います。

教育協働学科　グローバル教育専攻 多文化リテラシーコース

↳ **３教科３～４科目**

	国語	地理歴史						公民				理科①				理科②				数学①		数学②				外国語				
	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理,政治・経済	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	数学Ⅰ	数学Ⅰ・A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・B	簿記・会計	情報関係基礎	英語（リスニングを含む）	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
	◎	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	★	★	★	★	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	○	○	○	○	○
受験科目																														

①　■①　又は　★②　①

受験科目欄に　◎に１，■に１又は★に２，○に１　以上の数の○が入れば指定した教科・科目を受験していることになります。

科目数の指定を超えて，■に２以上の者は，数学の各科目，地理歴史及び公民の第１解答科目，及び理科の第１解答科目のうち，最高得点の科目の成績を用います。（ただし，★に２並びに■に１以上の者は，数学の各科目，地理歴史及び公民の第１解答科目，及び理科の高得点となる方の成績のうち，最高得点となる方の成績を用います。）

インターネット出願方法

インターネット出願を行うには、STEP1～6の手順で申し込みを行ってください。入学検定料等のお支払いについては、現金でお支払いの場合とクレジットカードでお支払いの場合で、手順が異なりますのでご注意ください。よくある質問を７７～７９頁に掲載していますのであわせてご確認ください。

STEP1　出願の流れ

出願の流れは，以下のとおりです。

STEP２　出願登録前の準備

本学が出願登録業務を委託した外部ウェブサイトを使用します。出願申込を行っていただくにあたり，以下の環境が必要となります。

1.推奨環境

<パソコン>
（Windows）Microsoft Edge 111.0　Google Chrome 111.0
（Mac）macOS 13.3　Safari 16.4
<スマートフォン・タブレット>　iOS 16.4　Safari 16.4　Android 13.0　Google Chrome 111.0
ポップアップブロックを無効に設定してください。
推奨 WEB ブラウザ以外のブラウザをご使用の場合，正常に動作しないことがあります。インターネット出願では cookie（クッキー）及び JavaScript を使用しています。ご使用のブラウザの設定画面にて，cookie 及び JavaScript を「有効にする」に設定してください。Android スマートフォン・タブレットをご使用の場合は，ご使用機種の標準ブラウザでは提出用書類（PDF）がダウンロードできない場合があります。Android スマートフォン・タブレットのブラウザは Chrome をご使用ください。

2.PDF

募集要項，入学検定料等支払い受付後の「提出用書類」は PDF 又は GoogleDocs で表示されます。
※PDF で文書をご覧いただく場合は，アドビシステムズ社の Adobe Reader が必要です(無償)。
　ご利用のパソコンに Adobe Reader がインストールされていない場合は，最新版をインストールしてください。
※スマートフォン，タブレットでご覧いただいている場合は，GoogleDocs での表示を推奨しています。(閲覧に際し，アプリのダウンロードなどは必要ありません)

3.プリンタ

入学検定料等支払い受付後の「提出用書類」を印刷するためにプリンタが必要です。ご使用のパソコンにプリンタが接続されていることを確認してください。必ず A4 用紙に印刷してください。

※プリンタをご使用できない環境の場合，「提出用書類」は PDF 形式で表示されますので，PDF ファイルを保存し，保存したファイルを別途印刷してください。

4.メールアドレス

志願者情報登録時に登録していただいたメールアドレスに，受付のお知らせメールをお送りします。※メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は，メールが届かないことがあります。@sak-sak.net を受信可能なドメインとして設定してください。

5.お支払いについて

入学検定料等のお支払いは，クレジットカード，コンビニエンスストア，Pay-easy が利用可能です。

①コンビニエンスストア，Pay-easy のお支払い手順

コンビニエンスストア，Pay-easy でお支払いの方は，インターネット出願サイト内で支払い方法を選択（STEP3-13），支払い情報を確認（STEP3-14）し，お支払い期日内に選択した各機関でお支払いください。（STEP5）

【利用可能な支払い方法】

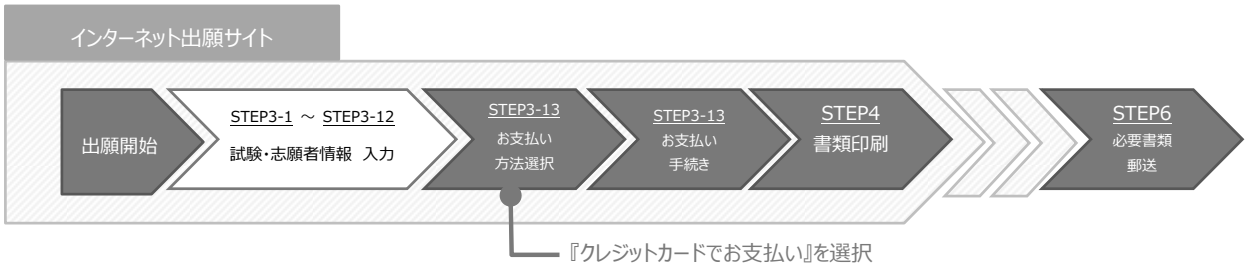
・コンビニエンスストア

ローソン，ミニストップ，ファミリーマート，セブンイレブン，デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア，セイコーマート

・Pay-easy（ペイジー）を利用可能な ATM

②クレジットカードのお支払い手順

クレジットカードでお支払いの方は，インターネット出願サイト内で支払い方法を選択し（STEP3-13），クレジットカード情報入力画面でクレジットカードによるお支払いを行ってください。



【利用可能なクレジットカード】

VISA，MasterCard

6.チェックリスト

作業開始前に以下のものが準備できているか確認してください。インターネット出願は登録中であっても，30 分以上操作を行わなかった場合には，データが消去されてしまいますのでご注意ください。

✓	準備するもの	備考
	パソコン・スマートフォン等の動作環境	インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。自宅にパソコン等がない場合は，学校等のパソコン等から出願してください。
	印刷環境（カラー推奨）	郵送が必要な書類をＡ４用紙で印刷します。書類印刷は，白黒印刷でもかまいません。 ただし，写真を自宅で印刷される場合は，必ずカラー印刷してください。
	メールアドレス	日常的に確認しやすいもの。出願登録時に必要となります。メール受信設定でドメインの設定を行っている場合は，「@sak-sak.net」を受信可能なドメインとして設定してください。 ※インターネット出願の志願者情報入力画面（７０頁参照）で，メールの受信確認が可能ですので，必ず確認してください。
	写真	２枚（同一）必要です。カラー，背景無地，正面，上半身，脱帽，縦 4cm×横 3cm，３か月以内に撮影したもの。 自宅のプリンタ等で写真を印刷する場合は，荒く印刷され，確認しづらい写真となる場合は不備となる可能性があるため，注意してください。
	出願に必要な書類	志望する専攻，コース等により必要書類が異なります。募集要項１７～１８頁（課さない推薦），３３～３５頁（課す推薦），５０頁（課す推薦（特別枠））を参照して，必ず提出期間内に間に合うように郵送してください。 ※提出期間後に到着した場合は，11 月６日（月）までの発信局消印がある書留速達郵便を除き，受理しないので，郵便事情を考慮し，余裕をもって早めに郵送してください。
	封筒	必要書類送付のために市販の角２封筒（24cm×33.2cm）をご用意ください。

STEP 3　インターネット出願登録

1．　インターネット出願登録ページへアクセスする。

https://sak-sak.net/app/oku

2．　出願の開始

※志願者のプライバシー保護のため、インターネット出願画面においてSSL暗号化の高度なセキュリティによって保護されています。

出願開始前の確認事項をよく読み，入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）及び個人情報の取り扱いについて「同意チェック欄」にチェックをした上で，利用案内ページの「出願開始」ボタンをクリックします。

【登録後出願状況の確認を行う場合】
ユーザーＩＤとパスワードを入力の上，「出願状況確認」ボタンをクリックしてください。「出願内容選択」画面が表示されるので，確認したい出願受付番号をクリックしてください。

【２回目以降の出願の場合】
ユーザーＩＤとパスワードを入力して，「出願開始（ユーザー登録済の方）」ボタンをクリックしてください。

3．　「志願票の選択」で日程の選択

出願する試験を志願票種類から選択し，「次へ」ボタンをクリックしてください。

4．　「試験選択」で受験する課程・学科を選択

出願する課程・学科等を選択してください。
※出願可能な日程には○ボタンが表示されています。○ボタンにカーソルを合わせ，選択してください。

5．　「志願先選択」で受験する専攻・コース等を選択

出願する専攻・コース等を選択し，「次へ」ボタンをクリックしてください。

※出願する専攻・コース等によっては「志願先付属情報」の入力を求められますので，必要に応じて入力してください。

※実技試験を選択する者で，曲名等を登録して申請する必要がある者は，「志願先付属情報」で入力してください。

6．　「科目選択」で選択又は確認（専攻・コースによって異なる）

画面の指示に従って「科目選択」で実技科目の選択，又は「科目確認」で受験する科目の確認を行ってください。

「次へ」ボタンをクリックしてください。

7．　「試験場確認」で試験場を確認

試験場を確認し，「次へ」ボタンをクリックしてください。

8．　「試験選択（出願試験確認）」で確認

「試験選択」の画面が表示され，出願した課程・学科等に「出願済」と表示され，画面下部の選択中試験内容欄に選択内容が表示されます。間違いがなければ「次へ」ボタンをクリックしてください。

※出願内容を訂正する場合は，選択中試験内容欄の処理区分の「訂正」ボタンをクリックしてください。「5．志願先選択」から入力し直すことができます。

※出願内容を削除する場合は，選択中試験内容欄の処理区分の「削除」ボタンをクリックしてください。

９．　「志願者情報入力」で個人情報を入力

志願者情報を入力し，「確認画面へ」ボタンをクリックしてください。その際，メールの受信確認は必ず行ってください。

※「確認画面へ」ボタンをクリックした際にエラーチェックが行われます。エラーがある場合は，画面上部と該当項目にエラーメッセージが表示されますので，エラー箇所を訂正し再度「確認画面へ」ボタンをクリックしてください。

※エラーが存在しない場合は，入力確認画面が表示されます。

※特に「住所（漢字）」と「受験票送付先住所（漢字）」の入力内容に間違いが無いか確認してください。

１０．「志願者情報入力確認」で確認

画面の指示に従って，「志願者情報入力確認」で訂正がないか，確認してください。

出願登録完了後の登録内容の変更は出来ませんので，登録した内容を十分に確認してください。

訂正がなければ「次へ」ボタンをクリックしてください。 訂正する場合は「戻る」ボタンをクリックしてください。

１１． 最終確認

お支払い内容，志願者情報，試験情報を確認し，「出願」ボタンをクリックしてください。
訂正する場合は，訂正箇所の戻るボタンをクリックし，訂正を行ってください。

◆「志願者情報入力へ戻る」ボタン・・・志願者情報の訂正
◆「試験情報選択へ戻る」ボタン・・・試験情報選択の訂正

１２． 出願情報登録完了

「お支払い方法選択」ボタンをクリックしてください。

１３．「支払方法選択」で支払方法を選択

支払方法を選択し，「支払」ボタンをクリックしてください。

【コンビニエンスストア，Ｐａｙ-ｅａｓｙでお支払いの場合】
次画面に遷移します。
（※当処理では検定料のお支払いは完了していません）

【クレジットカードでお支払いの場合】
クレジットカードによるお支払いを行ってください。
（※当処理で検定料のお支払いが完了します）
支払い完了後、次画面に遷移します。

１４．出願受付完了

【コンビニエンスストア，Ｐａｙ-ｅａｓｙの場合】
画面に「出願情報登録完了」と表示されます。

＜出願受付番号＞
出願受付番号は，出願受付に関する問い合わせ等で必要となります（※「受験申込み受付のお知らせメール」にも記載されていますが，念のためメモをお取りください。）

＜提出用書類の印刷＞→STEP4 へ
「提出用書類印刷」ボタンをクリックし，提出用書類を印刷してください。

＜支払手続き＞→STEP5 へ
支払い手続きを行ってください。支払期日内に選択した支払い方法（コンビニエンスストア，Ｐａｙ-ｅａｓｙ）で入学検定料等の支払いを行ってください。

【クレジットカードの場合】
画面に「出願受付完了」と表示されます。

＜出願受付番号＞
出願受付番号は，出願受付に関する問い合わせ等で必要となります。（※「受験申込み受付のお知らせメール」にも記載されていますが，念のためメモをお取りください。）

＜提出用書類の印刷＞→STEP4 へ
「提出用書類印刷」ボタンをクリックし，提出用書類を印刷してください。

STEP４　提出用書類の印刷，作成，確認

STEP3-14 の「提出用書類の印刷」画面から，必要書類をダウンロードしてください。提出用の書類は **A４サイズ**の白の用紙に**片面印刷**（カラー推奨・白黒可）してください。縮小や拡大しての印刷，両面印刷したものは提出しないでください。印字内容を確認の上，以下のとおり書類を作成ください。

１．出願確認票

◆ 印字内容を確認してください。

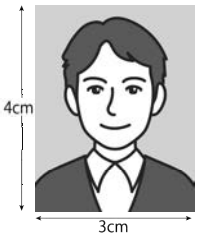
◆ **コンビニエンスストアや Pay-easy で入学検定料等を支払った場合は，領収書（明細票）を自宅で保管しておいてください。**

２．写真票

◆写真（２枚同一）を貼付してください。

◆写真裏面に氏名と志望専攻名を記入してください。

【適当な写真例】



カラー，背景無地，正面，上半身，脱帽，縦 4cm×横 3cm で３カ月以内に撮影したもの。

【不適当な写真例】

前髪が長すぎて目元が見えないもの

顔が大きすぎるもの

被写体が小さいもの

被写体が小さいもの

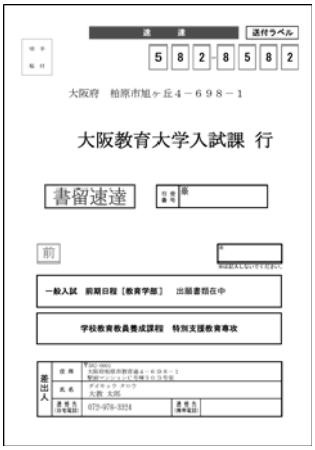
目を閉じているもの

３．書類確認票

書類確認票

◆ 必要書類を再確認し，「チェック欄にレ印」を記入してください。
◆ 志願者氏名を記入し，必要書類とあわせて郵送してください。

４．送付ラベル


速達 送付ラベル
5 8 2 - 8 5 8 2
大阪府 柏原市旭ヶ丘４－６９８－１
大阪教育大学入試課 行
書留速達
前
一般入試 前期日程【教育学部】 出願書類在中
学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻
差出人

◆ 市販の角２封筒に貼り付けして郵送してください。

STEP５ 入学検定料等のお支払い（コンビニエンスストア，Ｐａｙ-ｅａｓｙ）

入学検定料等は，出願確認票（本人控）に記載された支払期限までにお支払いください。入学検定料等の金額や注意事項などを１６頁・３２頁・４９頁に記載していますので，あわせてご確認ください。

コンビニエンスストア・Ｐａｙ-ｅａｓｙでお支払いの場合

「STEP３-14 出願受付完了」画面で，「お支払い方法選択」ボタンをクリックし，お支払い受付番号の発行など支払いに必要な情報を入手してください。（※支払いのための受付番号等は，出願受付番号と異なりますのでご注意ください）

詳細な支払い手順については，次頁以降を参照するか，インターネット出願サイト（https://sak-sak.net/app/oku）の「利用案内」の「３．お支払いについて」をご確認ください。

※クレジットカードでお支払いを選択された場合は，「STEP３-13」で支払いが完了しています。

STEP６ 必要書類の郵送

出願確認票と同時に出力される「送付ラベル」を必要書類郵送用封筒（市販の角２封筒）の表面に貼付け，１７～１８頁・３３～３５頁・５０頁を参照のうえ，提出用書類，調査書等の必要書類を「書留速達」で郵送してください。

LAWSON ローソン・ミニストップ

Loppi へ

1.Loppi のトップ画面左の「各種番号をお持ちの方」を押してください。
2.「受付番号」(6 桁)を入力し、「次へ」ボタンを押してください。
3.インターネット出願画面で登録した「電話番号」を案内にしたがって入力してください。
4.お申込み内容の確認画面で内容をご確認ください。
5.「申込券」が出力されますので、30 分以内にレジでお支払いください。

あなたと、コンビニに、FamilyMart ファミリーマート

マルチコピー機へ

1.マルチコピー機のトップ画面左上の「代金支払い」ボタンを押してください。
2.「次へ」を選択してください。
3.「番号を入力する」を選択してください。
4.「お支払受付番号」を入力し、OK ボタンを押してください。
5.インターネット出願画面で登録した「電話番号」を案内にしたがって入力してください。
6.お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、「OK」ボタンを押してください。
7.「申込券」が出力されますので、30 分以内にレジでお支払いください。

セブンイレブン

レジへ

1.セブン-イレブン代金収納サービス払込票 URL から「代金収納サービス払込票」を印刷するか、「払込票」番号を控えて、お近くのセブン-イレブンのレジへ。
2.「インターネットショッピング払込票」を店員に手渡すか、「インターネット決済」であることを告げ、続いて「払込票番号」を伝えてください。
3.代金をお支払いください。

デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア

レジへ

1.「オンライン決済番号」が表示された画面を印刷するか，「オンライン決済番号」を控えて，お近くのデイリーヤマザキのレジへ。
2.店員に，印刷した用紙を手渡すか，「オンライン決済」であることを告げてください。
3.代金をお支払いください。
※画像はオンライン決済番号をスマートフォンで表示した画面です。

Seicomart セイコーマート

レジへ

1.レジにて「インターネット支払い」と告げてください。レジの画面に番号入力画面が表示されます。
2.「お支払い受付番号」（6 桁）を入力してください。
3.インターネット出願画面で登録した「電話番号」を案内にしたがって入力してください。
4.お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、「OK」ボタンを押してください。
5.代金をお支払いください。

※コンビニをご利用の場合は、30 万円を超えるお支払いはできません。
※コンビニや ATM の端末操作方法や各種番号の桁数は変更になる可能性があります。

ペイジーでゆうちょ銀行/郵便局 ATM でお支払い

※左記のペイジーマーク表記のある ATM のみご利用いただけます。

ゆうちょ銀行/郵便局 ATM へ

1.料金払込(ペイジー)ボタンを押してください。
2.次に表示される画面で、手入力ボタンを押してください。
3.収納機関番号画面で「収納機関番号（58191）」を入力してください。
4.お客様番号（納付番号）を入力してください。
5.確認番号を入力してください。
6.お支払い方法別の案内にしたがって、支払いを行なってください。

ペイジーで各金融機関の ATM でお支払い

※左記のペイジーマーク表記のある ATM のみご利用いただけます。

※例.みずほ銀行の ATM

金融機関の ATM へ　※みずほ銀行の場合

1.「税金・料金払込」ボタンを押してください。
2.収納機関番号画面で「収納機関番号（58191）」を入力してください。
3.お客様番号（又は納付番号）を入力してください。
4.確認番号を入力してください。
5.確認画面で入力した内容をご確認いただいた後、確認ボタンを押してください。
6.お支払い方法（現金又はキャッシュカード）を選択してください。
7.お支払い方法別の案内にしたがって、支払いを行なってください。

※ATM で現金でのお支払いの場合は、10 万円を超えるお支払いはできません。
※コンビニや ATM の端末操作方法や各種番号の桁数は変更になる可能性があります。

インターネット出願に関する Q&A

	質　　問	回　　答
利用環境について	スマートフォン，タブレット端末から出願できますか。印刷の方法も教えてください。	出願可能です。利用する機種により画面が正常に表示されない場合があります。その場合は，パソコンを利用してください。携帯電話からは利用できません。 スマートフォンやタブレット端末から出願した場合は，無線接続機能があるご家庭のプリンタや，コンビニエンスストア等で印刷してください。 【コンビニエンスストアでの印刷方法】 *ご利用可能なコンビニエンスストア ローソン，ファミリーマート，セブンイレブン，ミニストップ *ご利用方法について ・ローソン，ファミリーマートの場合 （https://networkprint.ne.jp/printsmash/ja/detail.html） ・セブンイレブンの場合（https://www.printing.ne.jp/） ・ミニストップの場合（https://www.ricoh.co.jp/mfpmc/）
	携帯電話から入学検定料等支払い手続きはできますか？	利用できません。パソコン，スマートフォン，タブレットの利用を対象としています。
	自宅にプリンタがありません。	以下の方法等で印刷してください。 ①学校等のプリンタで印刷。 ②コンビニエンスストアのマルチコピー機より印刷。 ※印刷方法は上の質問の【コンビニエンスストアでの印刷方法】を参照してください。
	メールアドレスはスマートフォン用や携帯電話のものを使えますか。	利用可能です。メール受信設定でドメイン設定を行っている場合はメールが届かないことがあるため，「@sak-sak.net」を受信可能なドメインとして設定してください。登録したメールアドレスには，大学から大切な連絡が届く場合がありますので，**必ず受信設定を行うようにしてください。**
	メールアドレスを持っていません。	メールアドレスの登録は必須です。 本人のメールアドレスがない場合はご家族のメールアドレスで登録してもかまいません。出願登録完了及び入金完了の確認メールを送信するために使用します。 メールアドレスに誤りがある場合は確認メールが送信されませんので，登録画面で必ずメール受信確認を行ってください。
インターネット出願について	ボタンをクリックしても反応しません。又は次の画面で正しい内容が表示されません。	＊cookie（クッキー）の設定が有効であるか確認してください。 cookie を使用しているため，必ずブラウザの設定を「cookie を受付ける（有効にする）」にしてください。 【cookie の確認，設定方法】【Microsoft Edge の場合】 「画面右上の［…］をクリック」⇒「設定」⇒「Cookie とサイトのアクセス許可」⇒「Cookie データの保存と読み取りをサイトに許可する（推奨）をオンにする。」 ＊JavaScript が有効になっているか確認してください。 JavaScript を使用しているため，必ずブラウザの JavaScript を有効にしてください。 【JavaScript の設定方法】【Microsoft Edge の場合】 「画面右上の［…］をクリック」⇒「設定」⇒「Cookie とサイトのアクセス許可」⇒「サイトのアクセス許可の JavaScrip をクリック」⇒「許可（推奨）をオンにする。」
	「ご指定のページが見つかりません。」と表示されます。	一定時間操作を行わなかった場合，ブラウザの「戻る」「進む」ボタンをクリックした場合，出願登録画面を 2 画面以上開いた場合等に表示されることがあります。始めから出願登録をやり直してください。
	しばらく操作をしなかったら，タイムアウトになってしまいました。	30 分以上操作を行わなかった場合には，登録途中であっても登録内容が消去されてしまいます。セッションタイムアウトの表示がでた場合は，始めから出願登録をやり直してください。

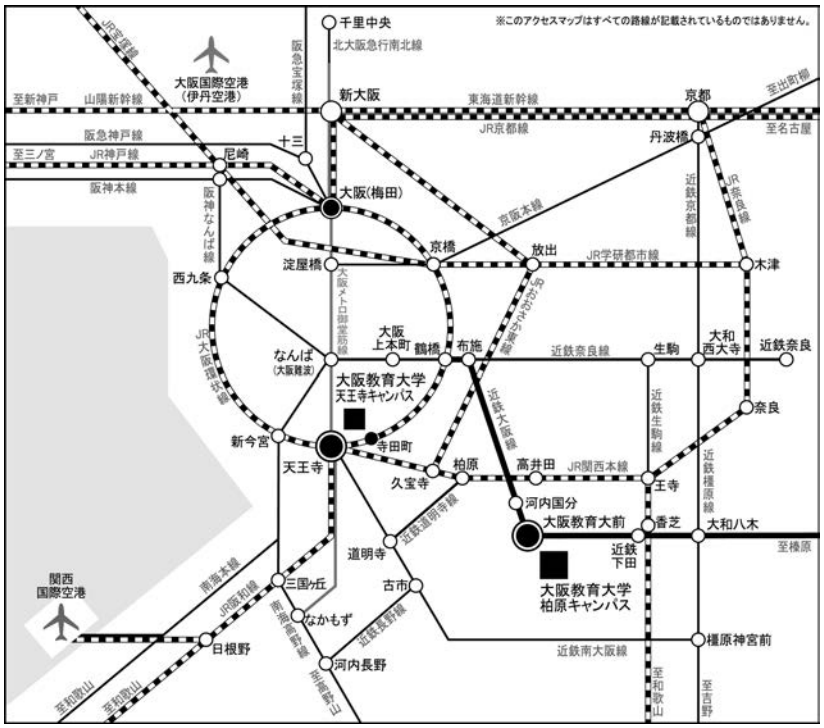
	質　　問	回　　答
インターネット出願について	途中でブラウザを閉じてしまいました。／途中でインターネット接続が切れてしまいました。	始めから出願登録をやり直してください。
	入学検定料等支払い手続き中に画面がフリーズしました。	【最終確認画面で「出願」をクリックする前の場合】 最初から入学検定料等支払い手続きをやり直してください。 【最終確認画面で「出願」をクリックした後の場合】 状況を確認しますので，入試課までお問い合わせください。
	提出用書類が開きません。（「この文書は有効な PDF 文書ではないため，開けません。」と表示される。）	パソコン（スマートフォンの場合は chrome を使用して）から利用案内画面にアクセスしてください。 利用案内画面にてユーザーID／パスワードを入力後，出願状況確認から該当の提出用書類をダウンロードしてください。
	氏名，住所の入力で正しい漢字が出ません。又は入力できません。	旧字等で正しく変換できなかったり，エラーになる場合は代替の文字(全角)を入力してください。 例）髙木→高木，山﨑→山崎，Ⅲ（ローマ数字）→３
	受信確認メールが届きません。 受付完了メールが届きません。	メールアドレスが正しいか確認してください。また，迷惑メールとして受信している場合がありますので，受信拒否設定を確認してください。
	入学検定料以外の金額が記載されていますが，どのようなものですか。	必要金額は，入学検定料等 17，344 円（入学検定料 17，000 円＋受験票送付用郵便代 344 円）に加え，インターネット出願システム利用料 451 円です。
	出願完了後に出願内容の変更はできますか。	出願完了後に出願内容の変更はできませんので，十分注意してください。 ただし，最終確認画面で出願ボタンをクリックするまでは，前の画面に戻って入力内容を修正することができます。 また，コンビニエンスストア，ＡＴＭ（ペイジー）での振り込みの場合で，支払前の場合は，その番号では振込をせず，修正後の内容で再度出願登録をした上で，新しい番号で手続をすることにより，修正後の内容で出願することができます。 クレジットカードで決済された場合は，振込手続が完了しているため，出願内容は変更できません。
	出願受付番号を忘れてしまいました。	出願受付完了メールや印刷した出願確認票の本人控にも記載されていますので，確認してください。また，利用案内画面からユーザーID／パスワードを入力後，出願状況確認画面で確認できます。
	ユーザーID を忘れてしまいました。	入試課までお問い合わせください。
	パスワードを忘れてしまいました。	トップページ（https://sak-sak.net/app/oku）にアクセスしてください。 ユーザーID／パスワード入力欄の下の「パスワードを忘れた方はこちら」をクリックしてください。ユーザー情報入力画面でユーザーID・生年月日を入力し，「パスワード再発行」ボタンをクリックしてください。入学検定料等支払い手続き時に登録したメールアドレスに新しいパスワードが送信されます。
	提出用書類を印刷し忘れました。	出願状況確認画面で提出用書類の再印刷が可能です。出願状況確認画面は，利用案内画面より，ユーザーID／パスワードを入力すると開きます。出願状況確認画面で該当する出願受付番号を選択し，「提出用書類印刷」ボタンをクリックしてください。

	質　　問	回　　答
インターネット出願について	出願を取り消したいのですが。	入金前の場合は，そのまま入金しなければ，自動的にキャンセルと同じ扱いになります。 入金後の場合は，入金をキャンセルすることはできませんが，出願書類を郵送しなければ出願は完了しません。出願せず，入学検定料等の返還を希望する場合は，入試課にご連絡ください。返還手続きについてご案内いたします。 インターネットによる出願登録，入学検定料等の支払い，出願に必要な書類等の郵送での提出を全て終えた場合は，出願を取り消すことはできず，出願書類の返却，入学検定料等の返還はできません。
	入学検定料の免除について教えてください。	募集要項１６頁（課さない推薦），３２頁（課す推薦），４９頁（課す推薦(特別枠)）にも記載がありますが，東日本大震災（平成２３年3月１１日発生）及び熊本地震（平成２８年4月１４日発生）により被災した志願者を対象に入学検定料の免除を行う場合があります。 以下の本学ウェブページを参照した上で，入試課にご連絡ください。 インターネット出願時の注意事項もありますので，必ず事前のご連絡をお願いします。 https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/kenteiryou_menjyo.html

問い合わせ先：入試課（０７２－９７８－３３２４）　※受付時間：平日９：００～１７：００

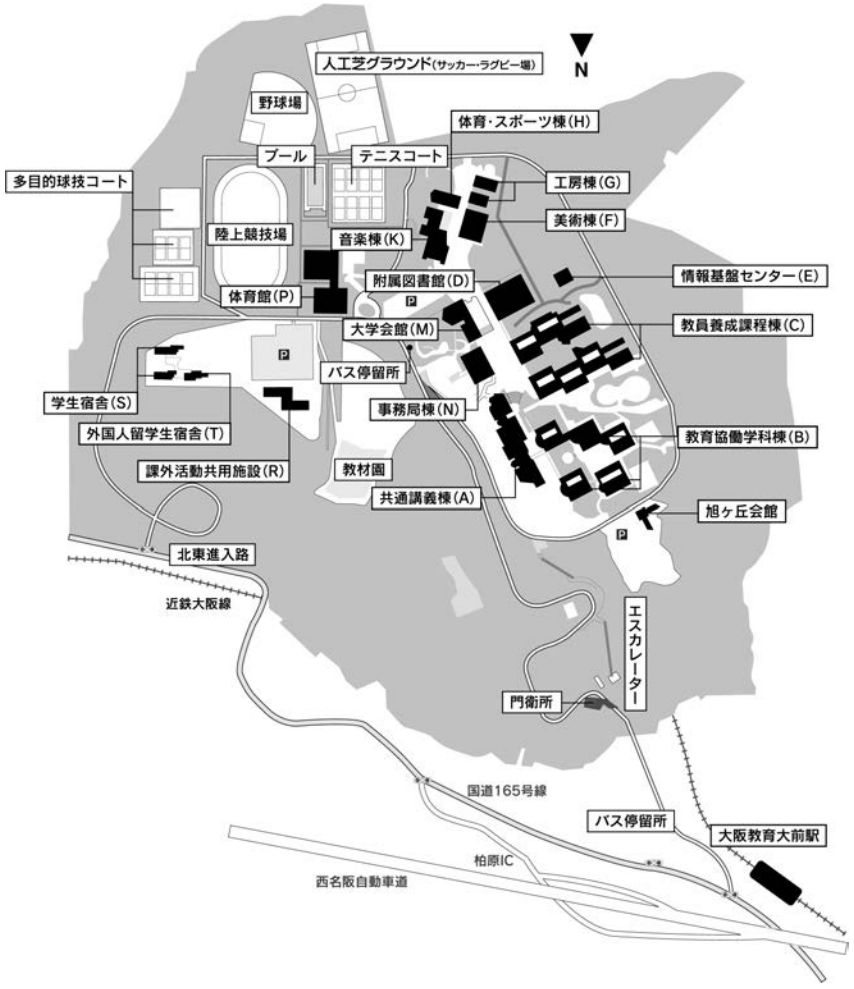
大　学　所　在　地　略　図

所在地　〒582-8582　大阪府柏原市旭ヶ丘４－６９８－１



交　通
近鉄大阪線「大阪教育大前駅」下車
（「鶴橋駅」から約３０分）
南東へ約１ｋｍ
※エスカレーター（上り専用３基乗り継ぎ），途中階段あり

入学試験場：柏原キャンパス



大阪教育大学では，下記の入試情報及び学生生活案内について本学ウェブページでお知らせしています。また，災害等により不測の事態が発生した場合も本学ウェブページで情報提供を行います。

・教育学部（一般選抜，学校推薦型選抜，私費外国人留学生，第3年次編入学）
・大学院教育学研究科（修士課程）
・大学院連合教職実践研究科（専門職学位課程）
・特別支援教育特別専攻科

ウェブページ
（PC・スマホ版）　https://osaka-kyoiku.ac.jp/

【資料請求について】
大学案内や募集要項等は，本学ウェブページから資料請求やPDF版をダウンロードすることが可能です。またテレメールサイトに右のQRコードからアクセスし，請求することもできます。
（※学校推薦型選抜及び一般選抜（前期・後期）は，紙の募集要項を発行していません）

問い合わせ先
大阪教育大学入試課
〒582－8582　大阪府柏原市旭ヶ丘4－698－1
TEL　072－978－3324(入試課直通)
（受付時間：平日９：００～１７：００）
FAX　072－978－3327
メールアドレス　nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp